YAMAHA

J

ネットワークプレーヤー

NP-S303

取扱説明書

MusicCast

ヤマハ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- 本機は、ご家庭で音声を楽しむための製品です。
- 本説明書では、本機をお使いになる方のための設置や操作方法を説明しています。
- 製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。
  お読みになったあとは、保証書と共にいつでも見られるところに大切に保管してください。
- 保証書に「購入日、販売店名」が正しく記入されていることを必ずご確認ください。

保証書別添付

JA

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、機器を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

「警告」「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。

記号表示について

この機器や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

注意喚起を示す記号



禁止を示す記号



行為を指示する記号



- **点検や修理は、必ずお買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。**
- **不適切な使用や改造によりお客さまがけがをしたり機器が故障したりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。**
- **本製品は一般家庭向けの製品です。生命や高額財産などを扱うような高度な信頼性を要求される用途に使用しないでください。**

⚠ 警告 「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

電源 / 電源コード



電源コードが破損するようなことをしない。
- **ストーブなどの熱器具に近づけない**
- **無理に曲げたり、加工しない**
- **傷つけない**
- **重いものをのせない**

芯線がむき出しのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



落雷のおそれがあるときは、電源プラグやコードに触らない。

感電の原因になります。



電源はこの機器に表示している電源電圧で使用する。

誤って接続すると、火災、感電、または故障の原因になります。



電源コードは、必ず付属のものを使用する。また、付属の電源コードをほかの機器に使用しない。

火災、やけど、または故障の原因になります。



電源プラグを定期的に確認し、ほこりが付着している場合はきれいに拭き取る。

火災または感電の原因になります。



電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。

万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。電源を切った状態でも電源プラグをコンセントから抜かないかぎり電源から完全に遮断されません。



雷が鳴り出したら、早めに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。

火災や故障の原因になります。



必ず実行

長期間使用しないときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
火災や故障の原因になります。

分解禁止



禁止

この機器を分解したり改造したりしない。
火災、感電、けが、または故障の原因になります。
異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。

水に注意



禁止

- **この機器の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。**
- **浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。**

内部に水などの液体が入ると、火災や感電、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。また、ぬれた手でこの機器を扱わない。
感電や故障の原因になります。

火に注意



禁止

この機器の近くで、火気を使用しない。
火災の原因になります。

乾電池



禁止

乾電池を分解しない。
乾電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、失明や化学やけどなどのおそれがあります。



禁止

乾電池を火の中に入れない。
破裂により、火災やけがの原因になります。



禁止

乾電池を日光や火のような高温に晒さない。
破裂により、火災やけがの原因になります。



禁止

使い切りタイプの乾電池は充電しない。
充電すると破裂や液漏れの原因になり、失明や化学やけど、けがなどのおそれがあります。



禁止

乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。
失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

ワイヤレス機器



禁止

医療機器の近くなど電波の使用が制限された区域で使用しない。
この機器が発生する電波により、医療用電気機器の動作に影響を与えるおそれがあります。



禁止

心臓ペースメーカーや除細動器の装着部分から15cm以内で使用しない。
この機器が発生する電波により、ペースメーカーや除細動器の動作に影響を与えるおそれがあります。

異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

- **電源コード/プラグが傷んだ場合**
- **機器から異常なにおいや煙が出た場合**
- **機器の内部に異物が入った場合**
- **使用中に音が出なくなった場合**
- **機器に亀裂、破損がある場合**

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。



必ず実行

この機器を落としたり、強い衝撃を与えたりしないように注意する。落とすなどして破損したおそれのある場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

⚠ 注意 「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

電源 / 電源コード



電源プラグを差し込んだとき、ゆるみがあるコンセントを使用しない。
火災、感電、やけどの原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



電源プラグは、コンセントに根元まで、確実に差し込む。
差し込みが不充分のまま使用すると感電したり、プラグにほこりが堆積したりして火災ややけどの原因になります。

設置



不安定な場所や振動する場所に置かない。
この機器が落下や転倒して、けがや故障の原因になります。



この機器を設置する際は、
- **布やテーブルクロスをかけない。**
- **じゅうたんやカーペットなどの上には設置しない。**
- **天面以外を上にして設置しない。**
- **風通しの悪い狭いところへは押し込まない。**

機器内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。本機の周囲に上10cm、左右10cm、背面10cm以上のスペースを確保してください。



天面以外を上にして設置しない。
故障や転倒してけがの原因となることがあります。



塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。
故障の原因になります。



地震など災害が発生した場合はこの機器に近づかない。
この機器が落下して、けがの原因になります。



この機器を移動する前に、必ず電源スイッチを切り、接続ケーブルをすべて外す。
ケーブルを傷めたり、お客様やほかの方々が転倒したりするおそれがあります。

聴覚障害



ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行う。
聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。



オーディオシステムの電源を入れるときは、アンプやレシーバーをいつも最後に入れる。電源を切るときは、アンプやレシーバーを最初に切る。
聴覚障害やスピーカーの損傷の原因になることがあります。

お手入れ



お手入れをするときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電の原因になることがあります。

取り扱い



この機器のパネルのすき間から金属や紙片などの異物を入れない。
火災、感電、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上でお買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



以下のことをしない。
- **この機器の上に乗る。**
- **この機器の上に重いものを載せる。**
- **この機器を重ねて置く。**
- **ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加える。**
- **この機器にぶら下がる。**
- **この機器に寄りかかる。**

けがをしたり、この機器が破損したりする原因になります。



接続されたケーブルを引っ張らない。
接続されたケーブルを引っ張ると、機器が破損したり、けがをしたりする原因になります。

乾電池



乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。
乾電池は一度に全部を交換してください。新しいものと古いものを一緒に使用すると、火災、やけど、または液漏れによる炎症の原因になります。



指定以外の電池を使用しない。また、種類の異なる乾電池を一緒に使用しない。
アルカリとマンガンを一緒に使用したり、メーカーまたは品番の異なる電池を一緒に使用したりすると、火災、やけど、または液漏れによる炎症の原因になります。



乾電池は乳幼児の手の届くところに置かない。
お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



電池と金属片をいっしょにポケットやバッグなどに入れて携帯、保管しない。
電池がショートし、破裂や液漏れにより、火災やけがの原因になります。



乾電池はすべて +/ −の極性表示どおりに正しく入れる。
正しく入れていない場合、火災、やけど、または液漏れによる炎症の原因になります。



長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池をリモコンから抜いておく。
乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、炎症やリモコンの損傷の原因になります。



乾電池を保管する場合および廃棄する場合には、テープなどで端子部を絶縁する。
他の電池や金属製のものと混ぜると、火災、やけど、または液漏れによる炎症の原因になります。

注記とお知らせ

注記

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、また環境保護のため、お守りいただく内容です。

■ 電源コード

- この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。⏻（電源）を切った状態でも微電流が流れています。

■ 設置

- テレビやラジオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。この機器またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。
- 直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。この機器のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- 他の電気製品とはできるだけ離して設置してください。この機器はデジタル信号を扱います。他の電気製品に障害をあたえるおそれがあります。
- 無線ネットワークや *Bluetooth* を使用する場合は、金属製の壁や机、電子レンジ、他の無線機器の近くへの設置を避けてください。
  遮蔽物があると通信可能距離が短くなる場合があります。

■ 接続

- 外部機器を接続する場合は、各機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。
  説明に従って正しく取り扱わない場合、故障の原因となります。
- 業務用機器とは接続しないでください。
  デジタルオーディオインターフェース規格は、民生用と業務用では異なります。本機は民生用のデジタルオーディオインターフェースに接続する目的で設計されています。業務用のデジタルオーディオインターフェース機器との接続は、本機の故障の原因となるばかりでなく、スピーカーを傷める原因になります。

■ 取り扱い

- この機器上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。この機器のパネルが変色 / 変質する原因になります。
- 機器の周囲温度が極端に変化して（機器の移動時や急激な冷暖房下など）、機器が結露しているおそれがある場合は、電源を入れずに数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。結露した状態で使用すると故障の原因になることがあります。

■ お手入れ

- 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナーなどの薬剤、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色 / 変質する原因になります。

■ 電池

- 使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

お知らせ

本製品に関するお知らせです。

■ 製品に搭載されている機能 / データに関するお知らせ

- この製品は、日本国内専用です。
- この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- 掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。
- 記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

無線に関するご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

本機の無線方式について

（Wi-Fi）



「2.4」.....2.4 GHz 帯を使用する無線設備
「DS/OF」.....変調方式は DS-SS および OFDM 方式
「4」.....想定干渉距離が 40 m 以内



.....全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

（*Bluetooth*）



「2.4」.....2.4 GHz 帯を使用する無線設備
「FH」.....変調方式は周波数ホッピング（FH-SS 方式）
「1」.....想定干渉距離が 10 m 以内



.....全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

本機は、電波法に基づく認証を受けた無線機器を搭載しています。

目次

ご使用になる前に 9

付属品を確認する 9

本説明書について 9

本機の特長 10

本機でできること 10

「MusicCast CONTROLLER」アプリで簡単操作 11

各部の名称と機能 12

フロントパネル 12

リアパネル 13

リモコン 14

準備する 16

1 アンプに接続する 16

2 ネットワーク接続の準備をする 17

ネットワークケーブルを接続する 17

無線アンテナを準備する 17

3 電源コードを接続する 18

4 本機の電源を入れる 18

はじめて本機の電源を入れるとき 18

5 ネットワークに接続する 19

MusicCast CONTOROLLER でネットワーク接続する 19

その他の方法でネットワーク接続する 21

モバイル機器を本機に直接接続する（ワイヤレスダイレクト） 26

ネットワークの接続状態を確認する 27

再生する 28

インターネットラジオを聴く 28

インターネットラジオ局を選ぶ 28

radiko.jp を聴く 29

放送局名から選局する 29

Spotify で音楽を聴く 30

USB 機器の曲を再生する 31

USB 機器を接続する 31

USB 機器の曲を選ぶ 31

パソコン（サーバー）の曲を再生する 33

メディアの共有設定を行う 33

パソコン（サーバー）の曲を選ぶ 34

AirPlay で音楽を聴く 35

iTunes/iPhone で曲を再生する 35

Bluetooth で音楽を聴く 37

Bluetooth 機器の音声を本機で再生する 37

本機の音声を *Bluetooth* 対応スピーカー / ヘッドホンで再生する 38

便利な機能 39

ディスプレイの表示を切り替える 39

お気に入りのコンテンツを登録する（プリセット機能） 39

音声信号情報を表示する 40

自動再生の有効 / 無効を切り替える 41

設定する 42

詳細機能を設定する（設定メニュー）.....42
設定メニューでできること..... 42

システム設定を変更する（アドバンスドセットアップメニュー）..46
ファームウェアバージョンの確認（VERSION）..... 46
設定の初期化（INIT）..... 46
ファームウェアの更新（UPDATE）..... 46

ネットワーク経由で本機のファームウェアを更新する 47

付録 48

故障かな？と思ったら 48
全般..... 48
Bluetooth 49
USB/ ネットワーク 50

ディスプレイに表示されるメッセージ.....52

対応している機器とフォーマット 53

商標.....54

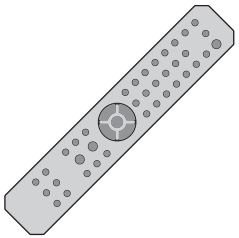
主な仕様.....55

ご使用になる前に

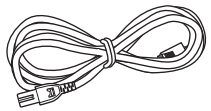
付属品を確認する

すべて揃っていることをお確かめください。

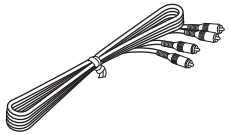
□ リモコン



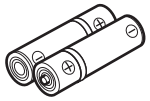
□ 電源コード



□ ステレオピンケーブル



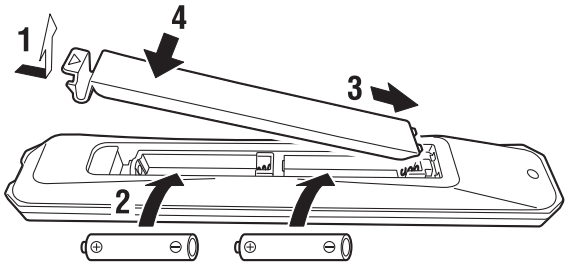
□ 単 3 乾電池（2 本）



□ 取扱説明書（本書）

電池の入れ方

正しい向き（＋と－）でリモコンに入れてください。



単 3

本説明書について

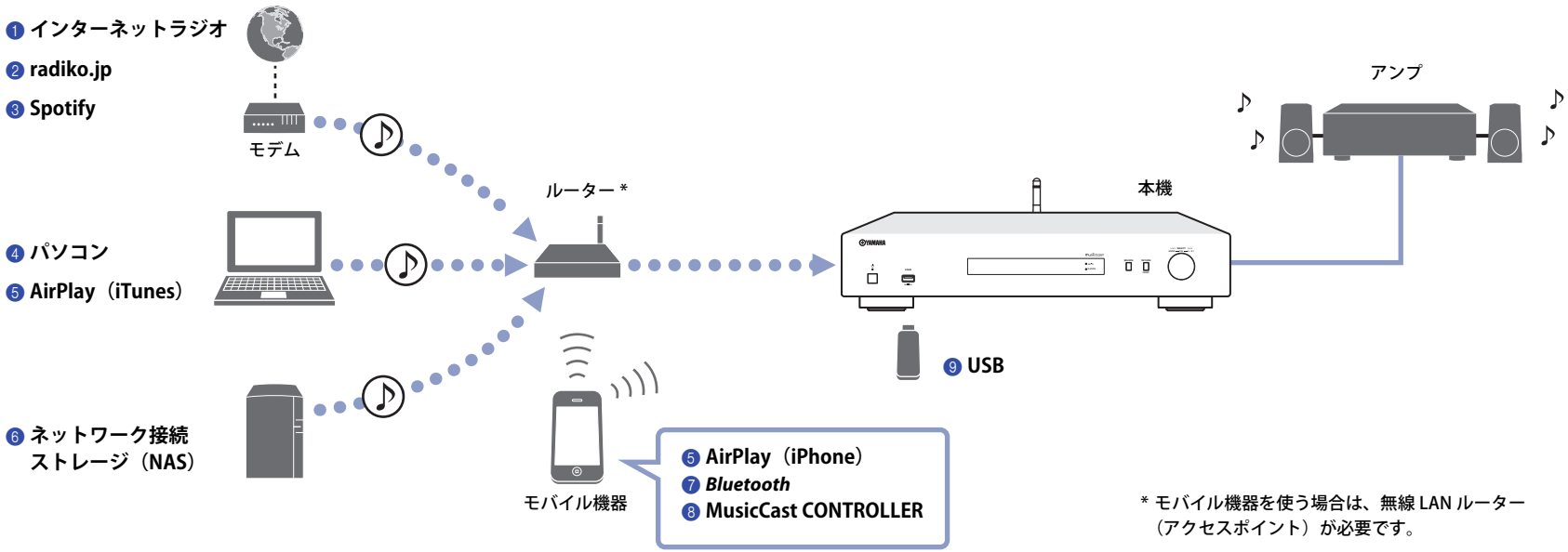
本説明書をお読みになる時は、以下にご注意ください。

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本説明書では、付属のリモコンによる操作を主として説明しています。
- 本説明書では、iPhone、iPad、iPod touch を総称して「iPhone」と表記します。説明文に限定する記載がない場合、「iPhone」という表記は iPhone、iPad および iPod touch を意味します。
- 本文で使用されているマーク
  - 「⚠ 警告」は、死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される情報が記載されています。
  - 「⚠ 注意」は、傷害を負う可能性が想定される情報が記載されています。
  - **注記** は、製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐための情報が記載されています。
  - **お知らせ** は、知っておくと便利な補足情報が記載されています。

本機の特長

本機でできること

本機は、メディアサーバーやモバイル機器などのネットワークソースに対応するネットワークプレーヤーです。



* モバイル機器を使う場合は、無線 LAN ルーター（アクセスポイント）が必要です。

❶ インターネットラジオの再生（28 ページ）
❷ radiko.jp の再生（29 ページ）
❸ Spotify の再生（30 ページ）
❹ パソコン内の音楽ファイルの再生（34 ページ）
❺ AirPlay の再生（35 ページ）
❻ ネットワーク接続ストレージ（NAS）内の音楽ファイルの再生（34 ページ）
❼ ***Bluetooth*** 機器の再生（37 ページ）
❽ MusicCast CONTROLLER を使用して再生（19 ページ）
❾ USB 機器の再生（31 ページ）

「MusicCast CONTROLLER」アプリで簡単操作

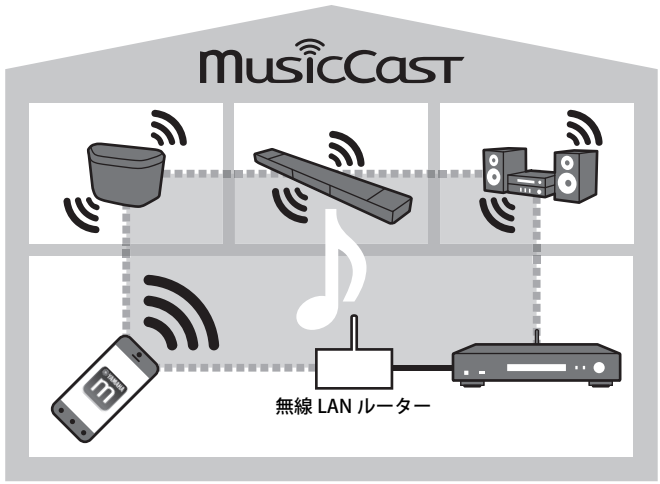
無料のモバイル機器アプリ「MusicCast CONTROLLER」を使えば、モバイル機器をリモコンのように使い、MusicCast 対応機器の操作や設定が簡単にできます。また、別々の部屋に設置した複数の MusicCast 対応機器で音楽を共有することができます。

「MusicCast CONTROLLER」について詳しくは、以下のウェブサイトをご覧ください。

http://www.yamaha.com/musiccast/

App Store または Google Play で「MusicCast CONTROLLER」（無料）を検索し、インストールしてください。

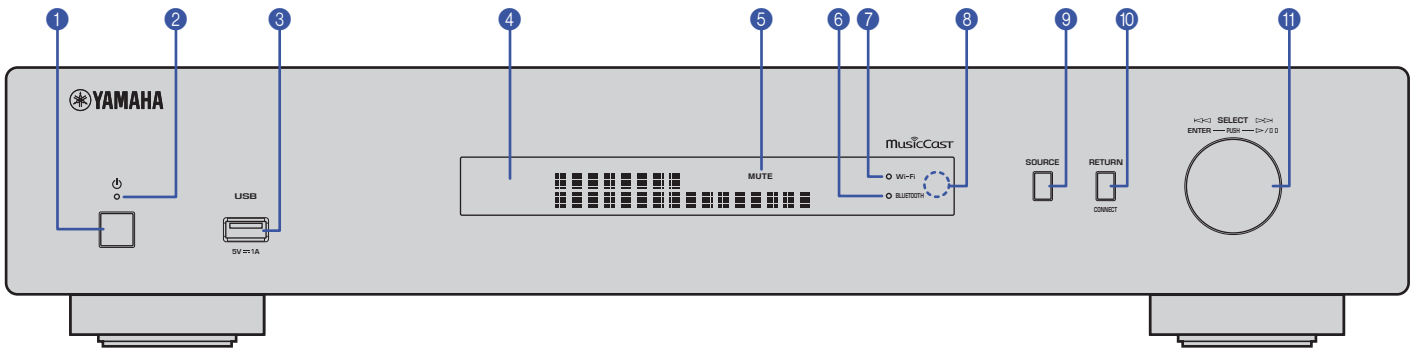
MusicCast CONTROLLER アプリを使って、以下のようなネットワーク（MusicCast ネットワーク）をつくります。



* 他の MusicCast 機器の音声を本機で再生する場合、本機のディスプレイに「MC Link」と表示されます。

各部の名称と機能

フロントパネル



1 ⏻（電源）
電源のオン / オフを切り替えます。

2 電源インジケーター
本機の電源状態を示します。
点灯：電源がオンの状態
暗い点灯：電源がスタンバイの状態
消灯：電源がオフの状態

3 USB 端子
USB 機器を接続します（31 ページ）。

4 ディスプレイ
各種情報が表示されます。

5 MUTE（ミュート）
音声をミュート（消音）すると点滅します。

6 BLUETOOTH（ブルートゥース）インジケーター
本機が *Bluetooth* 機器に接続すると点灯します（37 ページ）。

7 Wi-Fi（ワイファイ）インジケーター
本機が以下の時に点灯します。
- 無線でネットワーク接続している時 (21 ページ)
- 有線でネットワーク接続していても、MusicCast に登録している時 (19 ページ)
- ワイヤレスダイレクト接続している時 (26 ページ)

8 リモコン受光部
リモコンの信号を受信します。

9 SOURCE（ソース）
本機のソース（音源）を切り替えます。

10 RETURN（リターン）
ディスプレイに 1 つ上の階層を表示します。

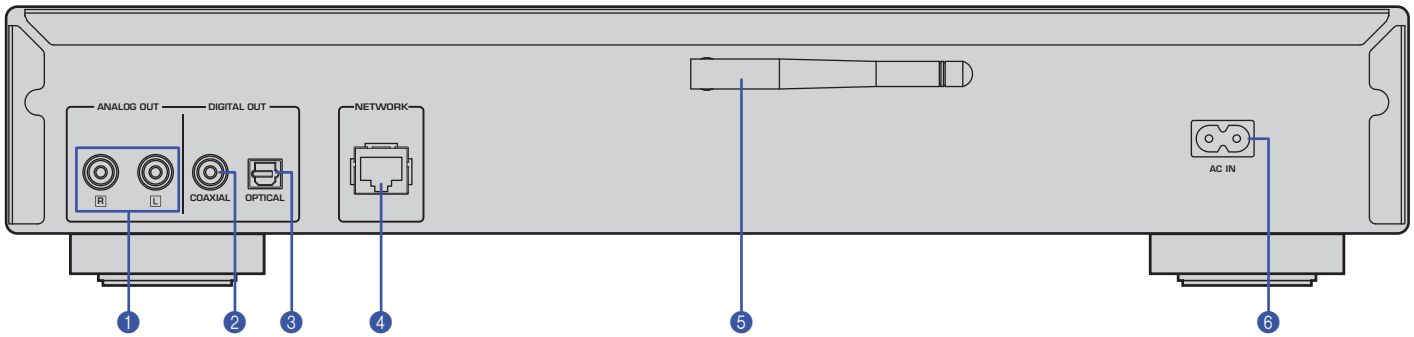
CONNECT（コネクト）
MusicCast COTROLLER を使って本機を操作するときに使用します（19 ページ）。

11 ジョグダイヤル

メニュー項目 / 曲の選択時
まわして項目を切り替え、押して項目を確定します。

USB 機器やパソコンサーバーの曲の再生中
まわして前後の曲へスキップ、押して再生 / 一時停止を切り替えます。

リアパネル



1 ANALOG OUT（アナログアウト）端子
ステレオのアナログ音声信号を出力します。お使いのアンプまたはオーディオ機器にステレオピンケーブル（付属）を使って接続します（16 ページ）。

2 DIGITAL OUT（COAXIAL）端子（デジタルアウト [コアキシャル]）
デジタル音声信号を出力します。お使いのアンプまたはオーディオ機器に同軸デジタルケーブル（市販）を使って接続します（16 ページ）。

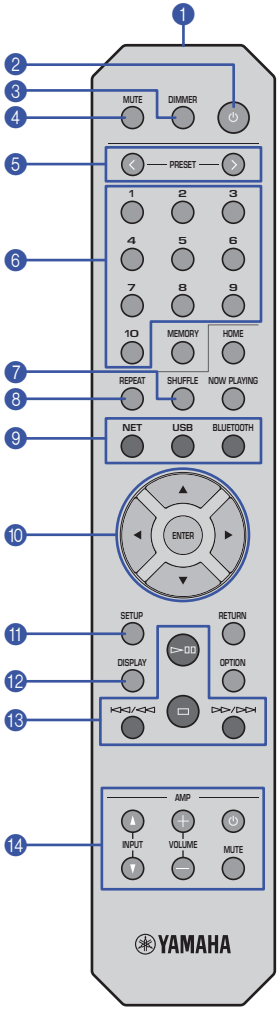
3 DIGITAL OUT（OPTICAL）端子（デジタルアウト [オプティカル]）
デジタル音声信号を出力します。お使いのアンプまたはオーディオ機器に光デジタルケーブル（市販）を使って接続します（16 ページ）。

4 NETWORK（ネットワーク）端子
LAN ケーブル（市販）を使って、ネットワークへ接続します（17 ページ）。

5 無線アンテナ
ネットワークに無線（Wi-Fi）接続する場合に使用します（19 ページ）。*Bluetooth* 機能を使用する場合にも使用します（37 ページ）。

6 AC IN（AC イン）端子
電源コード（付属）を接続します（18 ページ）。

リモコン



❶ リモコン信号送信部
本体にリモコン信号を送信します。

❷ ⏻（電源）
電源のオン / スタンバイを切り替えます。

❸ DIMMER（ディマー）
ディスプレイの明るさを 5 段階で調節します。ボタンを押すたびに明るさが変わります。

❹ MUTE（ミュート）
ミュート（消音）のオン / オフを切り替えます。

❺ PRESET〈/〉（プリセット）
登録（プリセット）したパソコンや USB 機器の曲、インターネットラジオ局を呼び出します（40 ページ）。

❻ プリセット番号キー
プリセットの登録や呼び出しをするときに、プリセット番号を数字で入力できます（39、40 ページ）。

❼ SHUFFLE（シャッフル）
シャフル再生の設定を変更します。

❽ REPEAT（リピート）
リピート再生の設定を変更します。

❾ ソース選択キー
再生したいソースを選びます。

お知らせ

- NET（ネットワーク系ソース）は、キーを押すたびにネットワーク系のソースに切り替わります。

❿ ▲ / ▼ / ◀ / ▶（カーソルキー）、ENTER（エンター）
カーソルキーで項目を選び、ENTER で選択を確定します。

⓫ SETUP（セットアップ）
ディスプレイに設定メニューを表示します（42 ページ）。

⓬ DISPLAY（ディスプレイ）
ディスプレイに表示されている曲情報を切り替えます（39 ページ）。

⓭ 再生操作キー

▷/II（再生 / 一時停止）
再生、または一時停止します。

□（停止）
再生を停止します。

⏮/⏪（頭出し / 早戻し）
再生中の曲の先頭、または前の曲の先頭へ頭出しします。再生中に長押しすると早戻しします。

⏩/⏭（頭出し / 早送り）
次の曲の先頭へ頭出しをします。再生中に長押しすると早送りします。

⓮ アンプ操作キー
ヤマハ製アンプを操作します。
アンプの操作方法について詳しくは、お使いのアンプの取扱説明書をご覧ください。

⏻（電源）
アンプの電源（オン / オフ）を切り替えます。

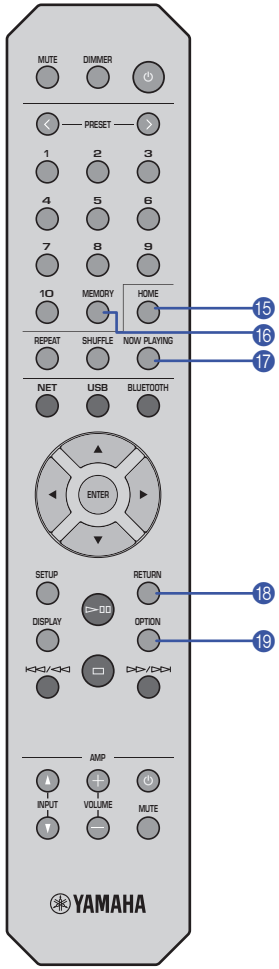
INPUT（インプット）（△/▽）
アンプの入力ソースを切り替えます。

VOLUME（ボリューム）（＋ / －）
アンプの音量（ボリューム）を調節します。

MUTE（ミュート）
アンプのミュート（消音）のオン / オフを切り替えます。

お知らせ

- ヤマハ製アンプであっても、一部対応していない機器があります。



⑮ HOME（ホーム）
音楽ファイルやフォルダなどの選択操作（ブラウズ）中に、一番上の階層に移動します。
素早く階層を移動したいときに便利です。

⑯ MEMORY（メモリー）
パソコンや USB 機器の曲、インターネットラジオ局などを登録（プリセット）します（39 ページ）。

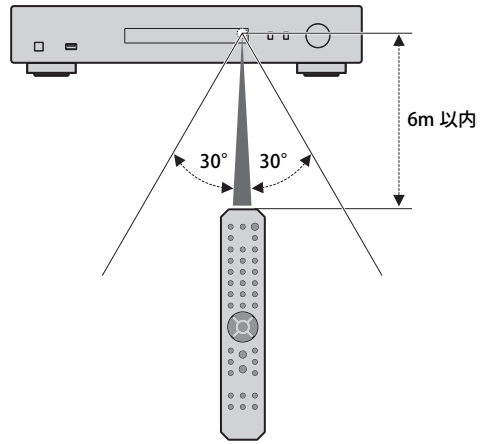
⑰ NOW PLAYING（ナウプレイング）
音楽ファイルやフォルダなどの選択操作（ブラウズ）中に、現在再生している曲の情報を表示します。

⑱ RETURN（リターン）
ディスプレイに 1 つ上の階層を表示します。

⑲ OPTION（オプション）
再生中のソースの音声信号に関する情報を確認できます（40 ページ）。
自動再生の有効 / 無効を切り替えます（41 ページ）。

リモコンの操作範囲

本体のリモコン信号受光部に向け、下図の範囲内で操作してください。

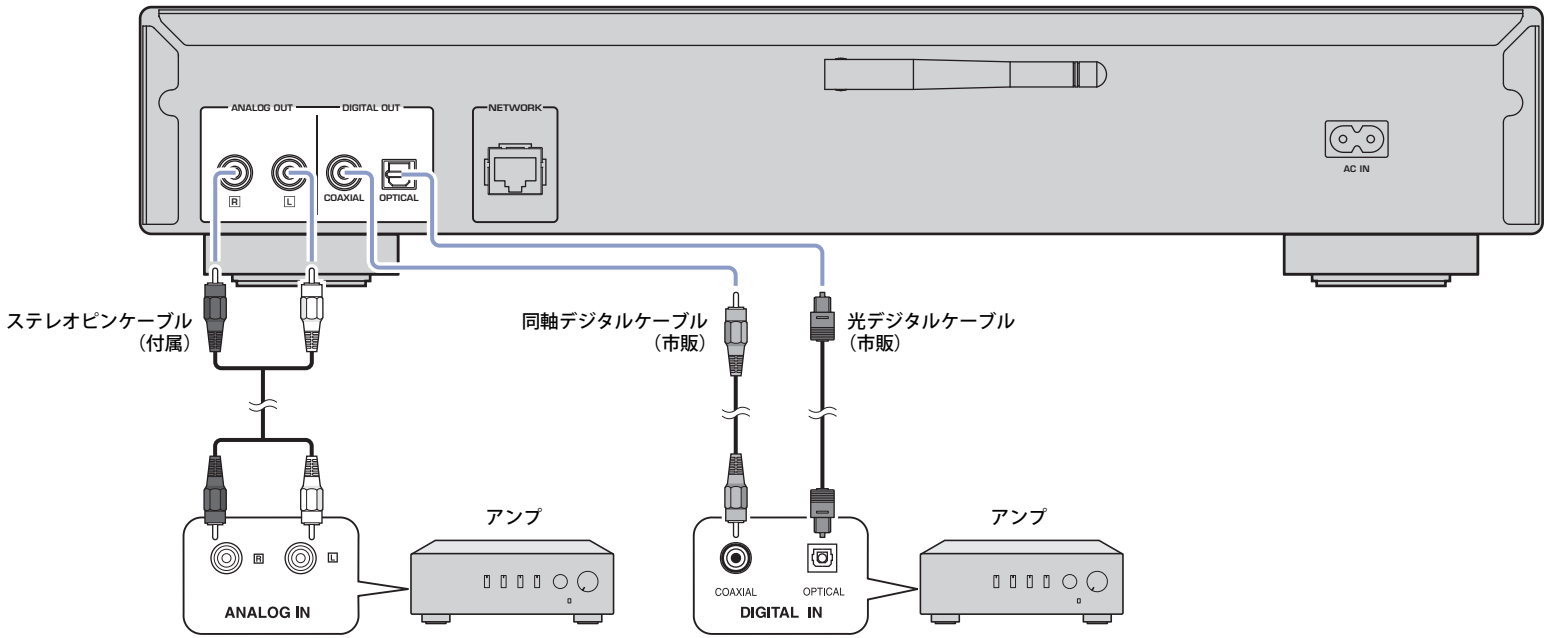


準備する

1 アンプに接続する

注意

- すべての接続が終わるまで、本機や本機に接続した機器の電源コードを家庭用コンセントに差し込まないでください。



本機の DIGITAL OUT（COAXIAL/OPTICAL）端子から出力できるデジタル信号は、PCM 信号のみです。

お知らせ

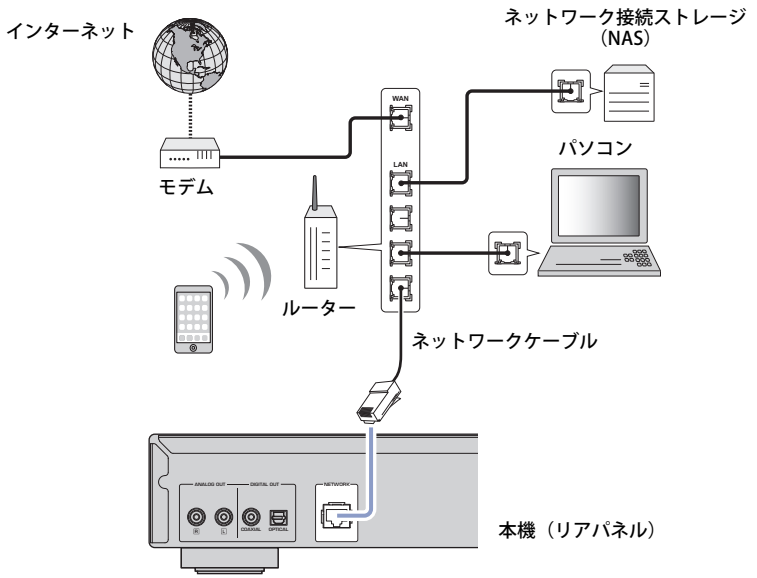
- デジタル接続の場合、使用するオーディオ機器（アンプなど）により、再生時に曲の先頭が途切れることがあります。
- DSD 信号および 192kHz を超える信号はデジタル出力しません。
- 本機から出力されたデジタル信号は、録音できません。

2 ネットワーク接続の準備をする

本機をネットワークに接続すると、インターネットラジオやパソコン、ネットワーク接続ストレージ（NAS）などの DLNA サーバーに保存されている音楽ファイルを本機で再生できます。

ネットワークケーブルを接続する

有線ネットワークを使用するには、市販の STP ネットワークケーブル（CAT-5 以上のストレートケーブル）を使って、本機をルーターに接続します。

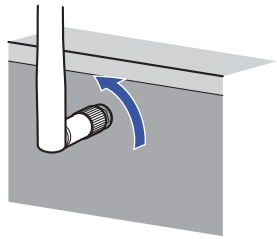


お知らせ

- 無線ネットワーク接続から有線ネットワーク接続に切り替えるには、設定メニューの「Network」の「Connection」を「Wired」（有線）に設定してください（43 ページ）。

無線アンテナを準備する

無線ネットワーク接続及び *Bluetooth* 機能を使用する場合は、無線アンテナを立ててご使用ください。無線ネットワークへの接続方法については、「ネットワークに接続する」（19 ページ）をご覧ください。*Bluetooth* 機器の接続方法については、「*Bluetooth* で音楽を聴く」（37 ページ）をご覧ください。

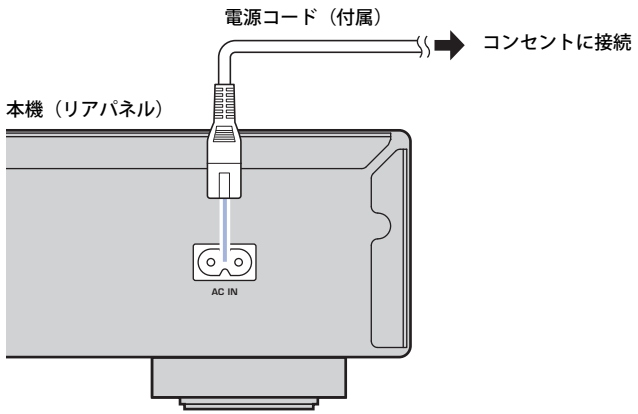


お知らせ

- 無線アンテナに極端な力を加えないでください。破損するおそれがあります。

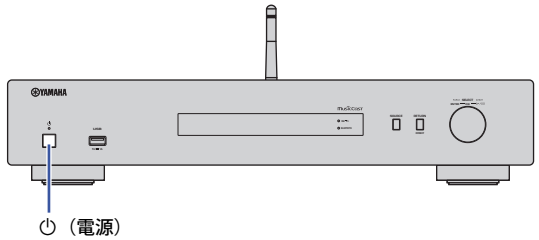
3 電源コードを接続する

すべての接続が完了したら、付属の電源コードを本機の AC IN 端子に差し込み、家庭用 AC100、50/60 Hz のコンセントに電源プラグを接続します。



4 本機の電源を入れる

フロントパネルの ⏻（電源）を押して、本機の電源をオンにします。



はじめて本機の電源を入れるとき

本機を購入または初期化した直後に電源をオンにすると、ディスプレイに「WAC」と表示され、iOS デバイス（iPhone）のネットワーク設定を共有して無線ネットワークに接続できます（すでに有線でネットワークに接続している場合を除く）。

この機能を使用する場合は、「iOS デバイスの設定を共有する」（21 ページ）の手順 7 へ進んでください。

別の方法で本機を無線ネットワーク接続する場合は、RETURN を押して次ページに進んでください。

WAC（Wireless Accessory Configuration）



5 ネットワークに接続する

お使いのネットワーク環境に合わせて、接続方法を選んでください。

ここでは、MusicCast CONTROLLER を使った無線ネットワークの接続設定について説明しています。

MusicCast CONTROLLER を使用せずに無線ネットワークに接続する場合は、21 ページをご覧ください。有線でネットワーク接続している場合も、MusicCast CONTROLLER を使用するには「MusicCast CONTROLLER でネットワーク接続する」の手順 1 から 4 を実施してください。

以下の機能は MusicCast CONTROLLER を使用した場合のみご利用になれます。

- radiko.jp の操作（29 ページ）
- Spotify の操作（30 ページ）
- *Bluetooth* の送信機能（37 ページ）

お知らせ

- **ネットワーク経由でハイレゾ音源を再生する場合は、安定した再生を行えるよう有線でネットワークに接続することをおすすめします（17 ページ）。**
- **お手持ちのモバイル機器が、あらかじめ無線 LAN ルーター（アクセスポイント）に接続されている必要があります。**
- **ネットワークに手動で無線接続する場合は、使用する無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の SSID とセキュリティーキーをご用意ください。**

MusicCast CONTOROLLER でネットワーク接続する

本機を MusicCast に登録し、同時に本機のネットワークの接続設定を行います。

1 MusicCast CONTROLLER をインストールする。

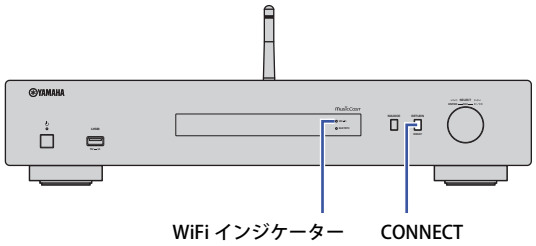
App Store または Google Play で「MusicCast CONTROLLER」（無料）を検索し、お手持ちのモバイル機器にインストールしてください。

2 モバイル機器で「MusicCast CONTROLLER」を起動し、「設定する」をタップする。



3 モバイル機器の画面に表示される案内にしたがって「MusicCast CONTROLLER」を操作し、本機のフロントパネルにある CONNECT を 5 秒間押す。

ディスプレイに「CONNECT」と表示され、WiFi インジケーターが点滅します。



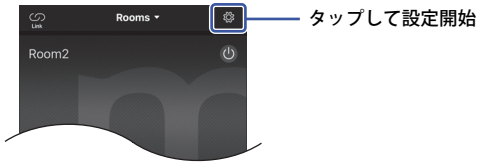
4 モバイル機器の画面に表示される案内にしたがって「MusicCast CONTROLLER」を操作し、ネットワークを設定する。

これで MusicCast への登録とネットワーク設定は完了です。

「MusicCast CONTROLLER」を操作して、音楽を再生してください。

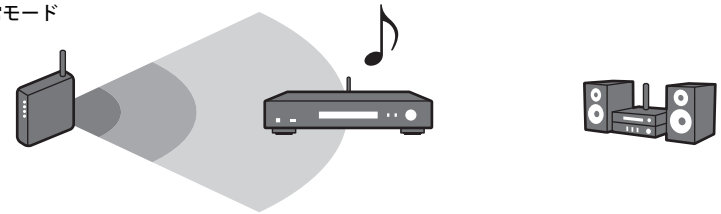
お知らせ

- 2 台目以降の MusicCast 対応機器を設定する場合は、MusicCast CONTROLLER の右上に表示される ⚙（設定）をタップし、「新しい機器を登録する」を選んでください。

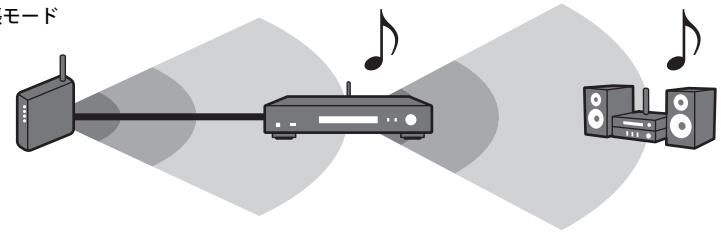


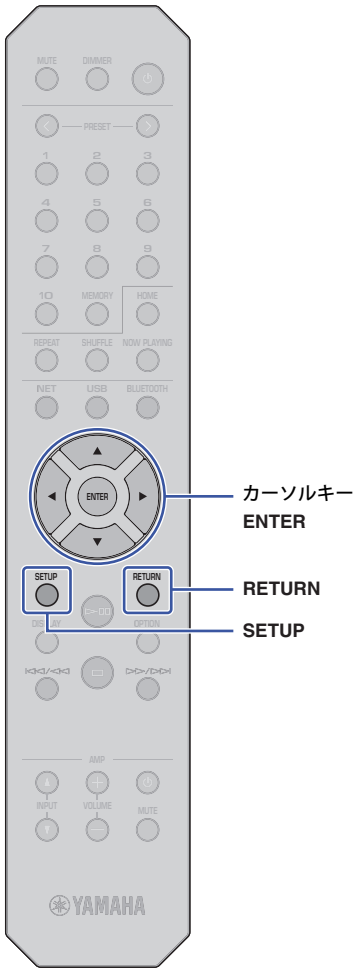
- MusicCast 対応機器のうち 1 台を有線でルーターに接続すると、電波の届く範囲を広げる事ができます（拡張モード）。ルーターからの電波が届きにくい場所へ機器を設置すると自動的に拡張モードで接続されます。

通常モード



拡張モード





その他の方法でネットワーク接続する

MusicCast CONTROLLER を使用せずに無線ネットワークに接続することもできます。

お使いのネットワーク環境に合わせて、接続方法を選んでください。

- iOS デバイスの設定を共有する（21 ページ）
- ルーターの WPS ボタンを使って設定する（23 ページ）
- 手動で設定する（24 ページ）

iOS デバイスの設定を共有する

お使いの iOS デバイス（iPhone）のネットワーク設定を本機に適用して、簡単に無線接続を設定できます。

以下の手順を実行する前に、お使いの iOS デバイスが無線 LAN ルーター（アクセスポイント）に接続されていることをご確認ください。

お知らせ

- 次の手順を実行すると、すべてのネットワーク設定が初期化されます。
- 暗号化方式として WEP を使用している無線ルーター（アクセスポイント）には接続できません。この場合は、別の接続方法をお試しください。

1 SETUP を押す。

2 カーソルキー（▲/▼）で「Network」を選び、ENTER を押す。

お知らせ

- RETURN を押すと 1 つ前の表示に戻すことができます。

3 カーソルキー（▲/▼）で「Connection」を選び、ENTER を押す。

4 カーソルキー（▲/▼）で「Wireless」を選び、ENTER を押す。



5 カーソルキー（▲/▼）で「Share Setting」を選び、ENTER を押す。



6 ENTER を押す。

接続を開始します。ディスプレイに「Connecting」と表示されます。

お知らせ

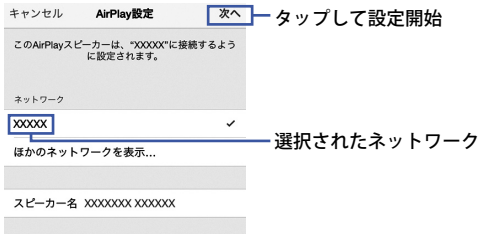
- 有線でネットワークに接続している場合は、ディスプレイに「LAN CBL Pls disconnect」と表示されます。ネットワークケーブルを本機から取り外し、ENTER キーを押してください。

7 iOS デバイスの Wi-Fi 画面で、AirPlay スピーカーを本機に設定する。

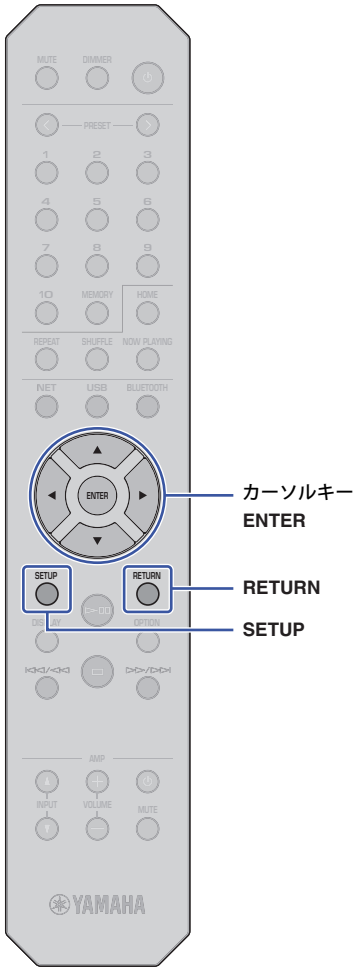
例（iOS 10）



8 選択されたネットワークを確認し「次へ」をタップする。



設定が完了すると、自動的に本機がネットワーク（アクセスポイント）に接続されます。



ルーターの WPS ボタンを使って設定する

無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の WPS ボタンを押して、無線接続を設定できます。

お知らせ

- セキュリティー方式にWEPまたはWPA2-TKIPを使用している無線LANルーター（アクセスポイント）には接続できません。この場合は、別の接続方法をお試しください。

1 SETUP を押す。

2 カーソルキー（▲/▼）で「Network」を選び、ENTER を押す。

お知らせ

- RETURN を押すと 1 つ前の表示に戻すことができます。

3 カーソルキー（▲/▼）で「Connection」を選び、ENTER を押す。

4 カーソルキー（▲/▼）で「Wireless」を選び、ENTER を押す。



5 カーソルキー（▲/▼）で「WPS」を選び、ENTER を押す。

6 ENTER を押す。

接続を開始します。ディスプレイに「Connecting」と表示されます。

7 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の WPS ボタンを押す。

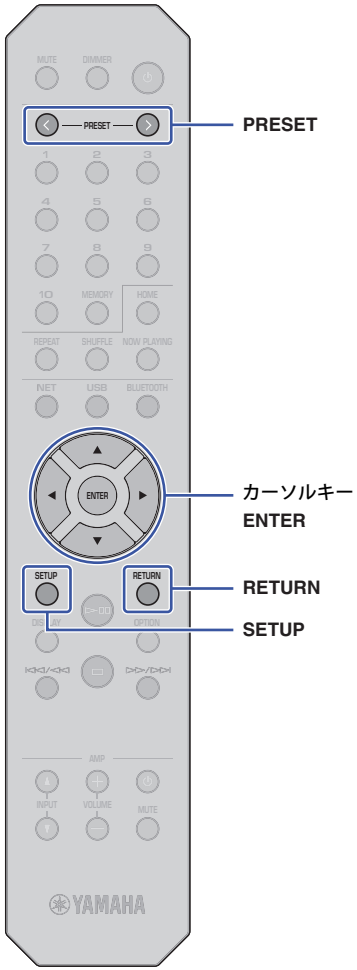
接続が完了すると、ディスプレイに「Completed」と表示されます。

「Not connected」と表示された場合は、手順 1 からやり直すか、別の接続方法をお試しください。

8 SETUP を押し、設定を終了する。

WPS とは

WPS（Wi-Fi Protected Setup）とは、Wi-Fi Alliance によって策定された規格です。WPS により、無線ネットワークを簡単に設定できます。



手動で設定する

本機を手動で無線ネットワークに接続します。以下の手順を行う前に、無線 LAN ルーター（アクセスポイント）のセキュリティー方式とセキュリティーキーを確認してください。

1 SETUP を押す。

2 カーソルキー（▲/▼）で「Network」を選び、ENTER を押す。

お知らせ

- RETURN を押すと 1 つ前の表示に戻すことができます。

3 カーソルキー（▲/▼）で「Connection」を選び、ENTER を押す。

4 カーソルキー（▲/▼）で「Wireless」を選び、ENTER を押す。

5 カーソルキー（▲/▼）で「ManualSetting」を選び、ENTER を押す。



6 カーソルキー（▲/▼）で「SSID」を選び、ENTER を押す。



7 カーソルキーで 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の SSID を入力し、ENTER を押す。

カーソルキー（▲/▼）で文字の変更、カーソルキー（◀/▶）で入力位置を変更できます。

PRESET > で文字の挿入、PRESET < で文字の削除ができます。

8 カーソルキー（▲/▼）で「Security」を選び、ENTER を押す。



9 カーソルキー（◀/▶）でセキュリティー方式を選び、ENTER を押す。

設定値

None、WEP、WPA2-PSK (AES)、Mixed Mode

お知らせ

- 「None」を選択した場合、通信が暗号化されず、安全な通信ができない場合があります。

10 カーソルキー（▲/▼）で「Security Key」を選び、ENTER を押す。



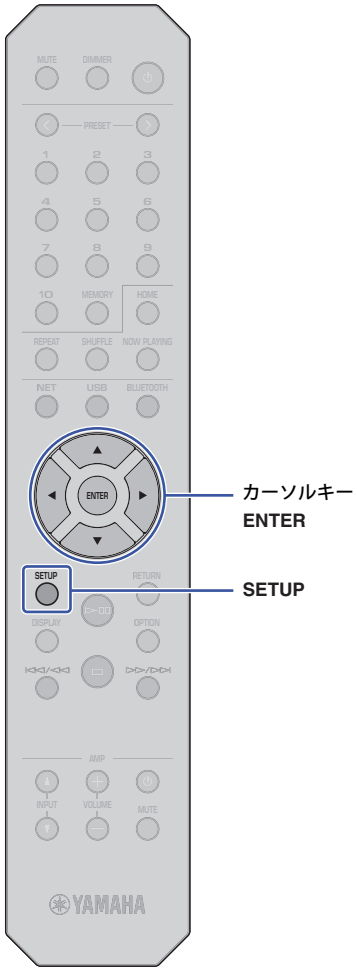
11 カーソルキーで無線 LAN ルーター（アクセスポイント）のセキュリティーキーを入力し、ENTER を押す。

手順 9 で「WEP」を選んだ場合は、5 桁か 13 桁の文字、または 10 桁か 26 桁の 16 進数を入力します。

「WPA2-PSK（AES）」または「Mixed Mode」を選んだ場合は、8 ～ 63 桁の文字、または 64 桁の 16 進数を入力します。

カーソルキー（▲/▼）で文字の変更、カーソルキー（◀/▶）で入力位置を変更できます。

PRESET > で文字の挿入、PRESET < で文字の削除ができます。

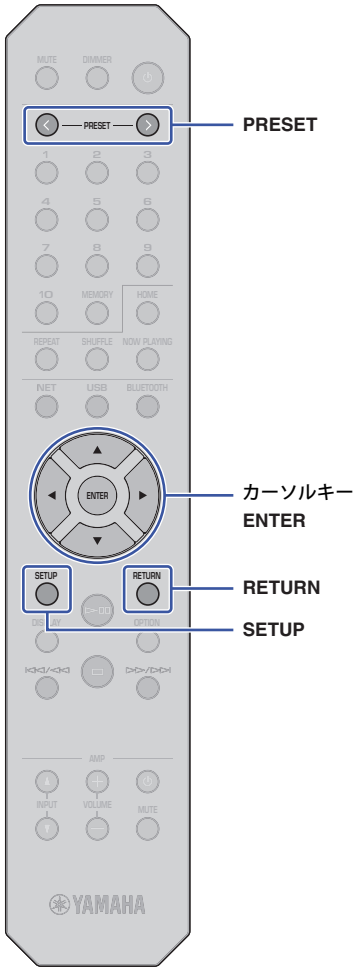


12 **カーソルキー（▲/▼）で「Connect [ENT]」を選び、ENTER を押す。**

接続を開始します。

「Not connected」と表示された場合は、入力した SSID またはセキュリティーキーが正しくない可能性があります。手順 6 からやり直してください。

13 **SETUP を押し、設定を終了する。**



モバイル機器を本機に直接接続する（ワイヤレスダイレクト）

ワイヤレスダイレクトを使うと、本機をアクセスポイントとして動作させ、モバイル機器と直接接続できます。

お知らせ

- ワイヤレスダイレクトでは、以下の機能が使えます。
  - MusicCast CONTROLLER アプリをインストールしたモバイル端末から本機を操作する。
  - AirPlay を使って音楽ファイルを本機で再生する。
  - MusicCast CONTROLLER アプリを使用して、Android 端末内の曲を再生する。

1 SETUP を押す。

2 カーソルキー（▲/▼）で「Network」を選び、ENTER を押す。

お知らせ

- RETURN を押すと 1 つ前の表示に戻すことができます。

3 カーソルキー（▲/▼）で「Connection」を選び、ENTER を押す。

4 カーソルキー（▲/▼）で「W.Direct」を選び、ENTER を押す。



5 ENTER を押して本機の SSID を確認し、RETURN を押す。

SSID は手順 11 のモバイル機器の Wi-Fi 設定時に必要です。

6 カーソルキー（▲/▼）で「Security」を選び、ENTER を押す。

7 カーソルキー（◀/▶）でセキュリティー方式を選び、RETURN を押す。

設定値

None、WPA2-PSK (AES)

お知らせ

- 「None」を選択した場合、通信が暗号化されず、安全な通信ができない場合があります。

8 カーソルキー（▲/▼）で「Security Key」を選び、ENTER を押す。



お知らせ

- 手順 7 で「None」を選択した場合は、セキュリティキーは設定できません。手順 10 へ進んでください。

9 カーソルキーで任意のセキュリティーキーを入力し、ENTER を押す。

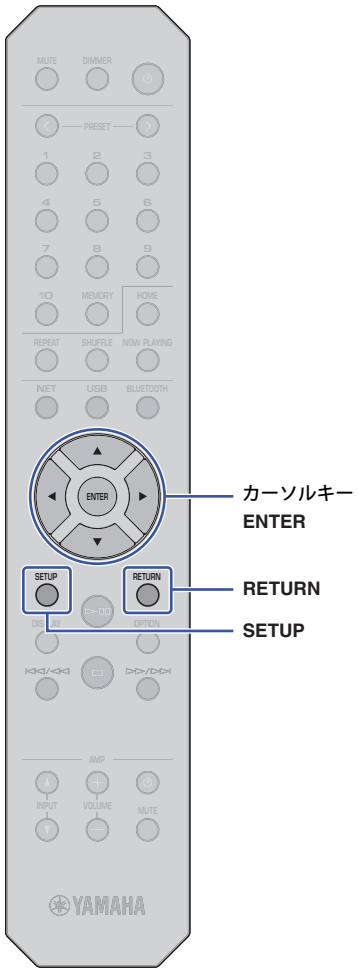
8 ～ 63 桁の文字、または 64 桁の 16 進数を入力します。

カーソルキー（▲/▼）で文字の変更、カーソルキー（◀/▶）で入力位置を変更できます。

PRESET > で文字の挿入、PRESET < で文字の削除ができます。

セキュリティーキーは手順 11 のモバイル機器の Wi-Fi 設定時に必要です。

10 カーソルキー（▲/▼）で「Connect [ENT]」を選び、ENTER を押す。



11 モバイル機器の Wi-Fi 設定を行う。

詳しくは、モバイル機器の取扱説明書をご覧ください。

① モバイル機器の Wi-Fi 機能を有効にする。

② 利用可能なアクセスポイントの一覧が表示されたら、手順 5 で確認した本機の SSID を選ぶ。

③ パスワードの入力を求められたら、手順 9 で設定したセキュリティーキーを入力する。

「Not connected」と表示された場合は、入力したセキュリティーキーが正しくない可能性があります。再度モバイル機器の Wi-Fi 設定をやり直してください。

12 SETUP を押し、設定を終了する。

ネットワークの接続状態を確認する

以下の手順で本機がネットワークに接続されているか確認できます（ワイヤレスダイレクト接続時は除く）。

1 SETUP を押す。

2 カーソルキー（▲/▼）で「Network」を選び、ENTER を押す。

お知らせ

- RETURN を押すと 1 つ前の表示に戻すことができます。

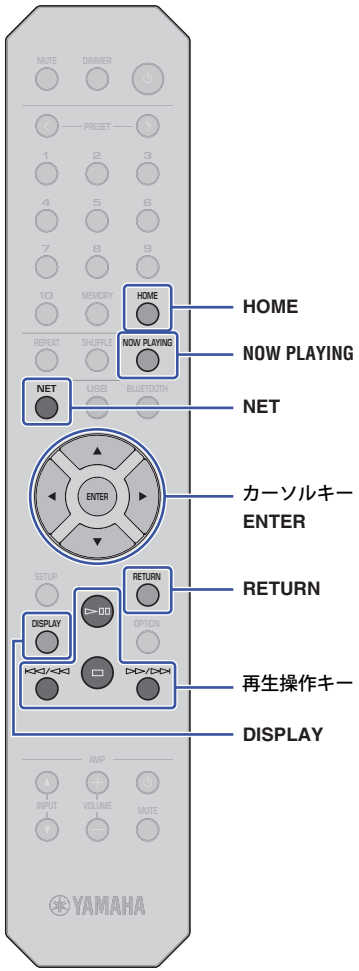
3 カーソルキー（▲/▼）で「Information」を選び、ENTER を押す。

4 カーソルキー（▲/▼）で「STATUS」を選ぶ。



「Connect」と表示された場合は本機がネットワークに接続されています。「Disconnect」と表示された場合は、接続設定をやり直してください。

5 SETUP を押し、設定を終了する。



再生する

インターネットラジオを聴く

インターネットラジオ放送を受信します。

お知らせ

- この機能を使用するには、本機がインターネットに接続されている必要があります。設定メニューの「Network」（43 ページ）で、ネットワーク情報（IP アドレス）が正しく取得されていることを確認できます。
- インターネットラジオ局や時間帯によっては、受信できないことがあります。
- この機能は、airable.Radio のサービスを利用します。airable は Tune In GmbH が提供するサービスです。
- 本サービスは事前の通知なく中止される場合があります。

インターネットラジオ局を選ぶ

インターネットラジオ局を選んで、再生を始めます。

1 NET を押して、ソースを「NetRadio」に切り替える。



2 カーソルキーでコンテンツを選び、ENTER で確定する。

インターネットラジオ局を選ぶと再生が始まり、再生情報がディスプレイに表示されます。

リモコンの以下のキーを使って再生操作が行えます。

使用できるリモコンキー		機能
カーソルキー		インターネットラジオ局やジャンルなどのカテゴリーを選択します。
ENTER		インターネットラジオ局の選択時に押すと再生を開始します。カテゴリーの選択時に押すと 1 つ下の階層に移動します。
RETURN		1 つ上の階層に移動します。
再生操作キー	▷ ▯▯	再生します。
	□	再生を停止します。
HOME		カテゴリー選択の一番上の階層を表示します。
NOW PLAYING		インターネットラジオ局の再生情報を表示します。

お知らせ

- 再生中のラジオ局は本機に登録（プリセット）できます（39 ページ）。
- DISPLAY を繰り返し押すと、表示される再生情報を切り替えできます（39 ページ）。
- 放送局によっては一部の情報を表示できないことがあります。
- 日本語のコンテンツ表示には対応していません。表示できない文字は、「_」（アンダーバー）で表示されます。

radiko.jp を聴く

radiko.jp でラジオ放送を受信します。

radiko.jp は、地上波ラジオ放送を CM も含めて同時にインターネットで配信する「IP（Internet Protocol）サイマルラジオ」サービスです。放送エリアに準じた地域に配信するサービスのため、エリア（都道府県）ごとに対応している放送局が異なります。対応しているエリアや放送局については、radiko.jp のウェブサイトをご覧ください。

お知らせ

- radiko.jp プレミアム（有料）に登録すると、全国のラジオ局を受信できます。
- radiko.jp プレミアムを利用するには、radiko.jp のウェブサイトでユーザー登録し、モバイル機器にインストールした MusicCast CONTROLLER からログイン名とパスワードを入力してください。

放送局名から選局する

モバイル機器にインストールした MusicCast CONTROLLER を使用して、選局します。

お知らせ

- 選局する前に、本機を MusicCast 機器として登録してください（19 ページ）。
- 再生中のラジオ局は本機に登録（プリセット）できます（39 ページ）。

1. MusicCast CONTROLLER で本機のルーム（Room1 など）を選ぶ。
2. radiko.jp をタップする。
3. 地域を選んで、ラジオ局を選ぶ。

Spotify で音楽を聴く

Spotify は世界中の音楽をスピーディで快適に利用できる音楽ストリーミングサービスです。Spotify アプリをモバイル機器などにインストールすることで、Spotify アプリで再生する音楽を MusicCast 対応機器で楽しめます。

詳しくは以下のウェブサイトにアクセスしてください。

www.spotify.com/connect

お知らせ

- この機能を使用するには、本機とモバイル機器またはタブレットが同じルーターに接続されている必要があります。ネットワーク情報（IP アドレス）が正しく取得されているか、設定メニューの「ネットワーク情報」でご確認ください。詳しくは、「ネットワークの接続状態を確認する」（27 ページ）をご覧ください。
- Spotify アプリ画面の表示はお使いのモバイル機器やタブレット、アプリのバージョンによって異なることがあります。また、サービスの内容は予告なく変更されることがあります。

1 App Store または Google Play で「Spotify」を検索し、Spotify アプリをモバイル機器またはタブレットにインストールする。

2 Spotify アプリ内で Spotify Premium アカウント（有料）に登録する。

Premium アカウントに登録すると、無料トライアルサービスをお使いいただけます。

3 Spotify アプリで曲を再生する。

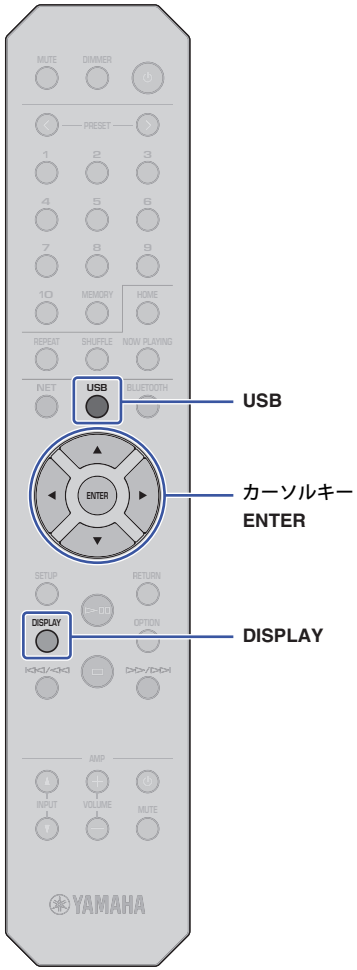
4 「接続可能なデバイス」をタップする。



5 本機のネットワーク名称「NP-S303 XXXXXX」を選択する。

お知らせ

- 本機のネットワーク名称は、設定メニューの「Network」の「Network Name」で変更できます（44 ページ）。



USB 機器の曲を再生する

USB 機器に保存されている音楽ファイルを本機で再生します。

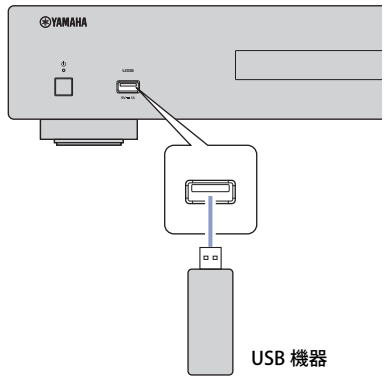
お知らせ

- 対応している USB 機器については、「対応している機器とフォーマット」（53 ページ）をご覧ください。

USB 機器を接続する

1 USB 機器を USB 端子に接続する。

本機（フロントパネル）



お知らせ

- ファイル数が多いと読み込みに時間がかかることがあります。この場合、ディスプレイに「Loading...」と表示されます。
- USB 機器は再生を停止させてから取り外してください。
- USB 機器は直接本機の USB 端子に接続してください。延長ケーブルなどは使わないでください。
- パソコンは本機の USB 端子に接続できません。

USB 機器の曲を選ぶ

USB 機器の曲を選んで、再生を始めます。

お知らせ

- 日本語のコンテンツ表示には対応していません。表示できない文字は、「_」（アンダーバー）で表示されます。

1 USB を押して、ソースを「USB」に切り替える。



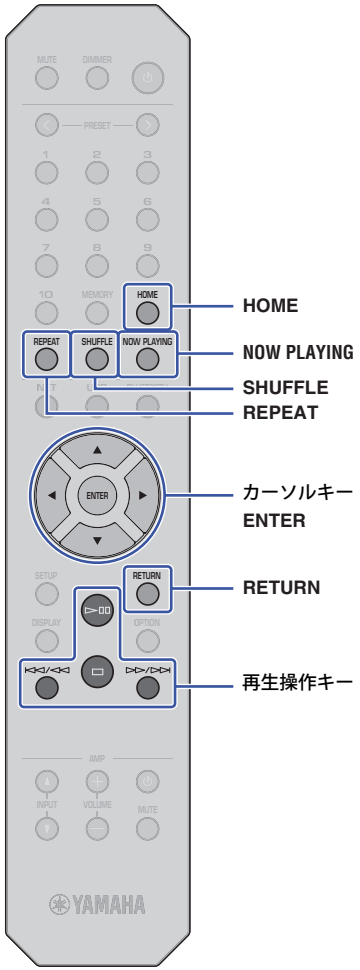
2 カーソルキーでコンテンツを選び、ENTER で確定する。

曲を選ぶと再生が始まり、再生情報がディスプレイに表示されます。



お知らせ

- 本機が対応していないフォーマットのファイルは選べません。
- DISPLAY を繰り返し押すと、表示される再生情報を切り替えできます（39 ページ）。
- 再生中の曲は本機に登録（プリセット）できます（39 ページ）。



リモコンの以下のキーを使って再生操作が行えます。

使用できるリモコンキー		機能
カーソルキー		音楽ファイルやフォルダを選択します。
ENTER		音楽ファイルの選択時に押すと再生を開始します。フォルダの選択時に押すと 1 つ下の階層に移動します。
RETURN		1 つ上の階層に移動します。
再生操作キー	▷ ▯▯	再生 / 一時停止します。
	□	再生を停止します。
	⏮ / ◁◁	再生中の曲の先頭（連続で押すと前の曲）/ 次の曲にスキップします。
	▷▷ / ⏭	
HOME		USB 機器の一番上の階層に移動します。
NOW PLAYING		再生している曲の再生情報を表示します。
REPEAT		リピート再生の設定を変更します。 Off： リピート再生を無効にします。 One： 現在の曲を繰り返し再生します。 All： アルバム（フォルダー）内の曲を繰り返し再生します。
SHUFFLE		シャッフル再生の設定を変更します。 Off： シャッフル再生を無効にします。 On： アルバム（フォルダー）内の曲をランダムに再生します。

パソコン（サーバー）の曲を再生する

パソコンや DLNA 対応のネットワーク接続ストレージサーバー（NAS）に保存されている音楽ファイルを本機で再生します。

お知らせ

- この機能を使用するには、本機とパソコン（サーバー）が同じルーターに接続されている必要があります。設定メニューの「Network」の「Information」の「IP」で、ネットワーク情報（IP アドレス）が正しく取得されていることを確認できます（43 ページ）。
- 無線ネットワーク接続時に音声が途切れる場合は、有線でネットワークに接続してください。
- 本機で再生できるファイルフォーマットについては、「対応している機器とフォーマット」（53 ページ）をご覧ください。合わせて、NAS 側の仕様もご確認ください。

メディアの共有設定を行う

パソコン（サーバー）に保存されている音楽ファイルを本機で再生するには、各機器で本機とのメディア共有を有効にする必要があります。

Windows Media Player がインストールされているパソコン

お使いのパソコンや Windows Media Player のバージョンにより、設定手順が異なる場合があります。ここでは例として、Windows Media Player 12 の設定手順を説明します。

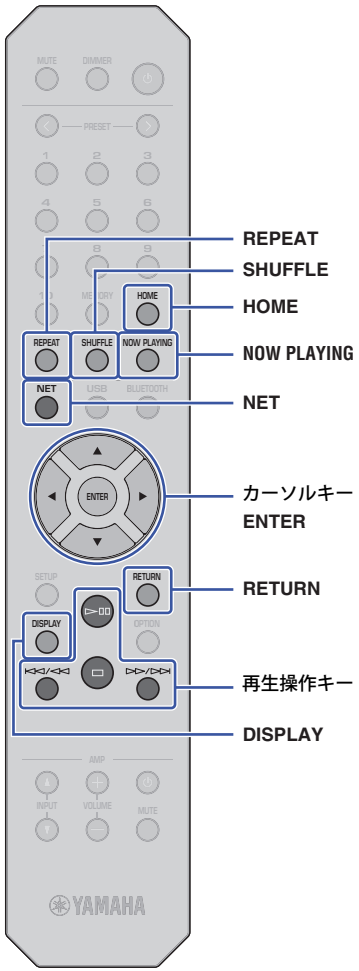
1. パソコンで Windows Media Player 12 を起動する。
2. メニューバーの「ストリーム」から、「メディアストリーミングを有効にする」を選ぶ。
3. 「メディアストリーミングを有効にする」をクリックする。
4. 機種名の右側にあるドロップダウン・リストで「許可」を選ぶ。
5. 「OK」をクリックし、設定を終了する。

お知らせ

- 共有設定については、Windows Media Player のヘルプをご覧ください。

Windows Media Player 以外の DLNA サーバーソフトがインストールされているパソコン（サーバー）

各機器またはソフトウェアの取扱説明書を参照してメディアの共有設定を行ってください。



パソコン（サーバー）の曲を選ぶ

パソコン（サーバー）の曲を選んで、再生を始めます。

お知らせ

- 日本語のコンテンツ表示には対応していません。表示できない文字は、「_」（アンダーバー）で表示されます。

1 NETを繰り返し押して、ソースを「Server」に切り替える。



2 カーソルキーでパソコン（サーバー）を選び、ENTER で確定する。

3 カーソルキーでコンテンツを選び、ENTER で確定する。

曲を選ぶと再生が始まり、再生情報がディスプレイに表示されます。

お知らせ

- パソコンの音楽ファイルを再生した場合、再生中はパソコンの画面にも再生情報が表示されます。
- 再生中の曲は本機に登録（プリセット）できます（39 ページ）。
- DISPLAY を繰り返し押すと、表示される再生情報を切り替えできます（39 ページ）。
- 本機が対応していないフォーマットのファイルは選べません。
- 再生できないファイル（画像や隠しファイル含む）が続いた場合は、自動的に再生を停止します。

リモコンの以下のキーを使って再生操作が行えます。

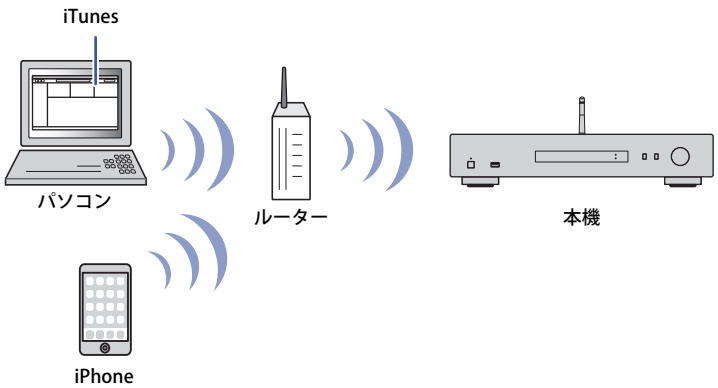
使用できるリモコンキー		機能
カーソルキー		音楽ファイルやフォルダを選択します。
ENTER		コンテンツ選択時に押すと再生を開始します。フォルダの選択時に押すと1つ下の階層に移動します。
RETURN		1 つ上の階層に移動します。
再生操作キー	▷ ▯▯	再生 / 一時停止します。
	□	再生を停止します。
	⏮ / ◁◁	再生中の曲の先頭（連続で押すと前の曲）/ 次の曲にスキップします。 押し続けると早戻し / 早送りします。
	▷▷ / ⏭	
HOME		パソコン（サーバー）の一番上の階層に移動します。
NOW PLAYING		再生している曲の再生情報を表示します。
REPEAT		リピート再生の設定を変更します。 Off： リピート再生を無効にします。 One： 現在の曲を繰り返し再生します。 All： アルバム（フォルダー）内の曲を繰り返し再生します。
SHUFFLE		シャッフル再生の設定を変更します。 Off： シャッフル再生を無効にします。 On： アルバム（フォルダー）内の曲をランダムに再生します。

お知らせ

- DLNA 対応のデジタルメディアコントローラー（DMC）からも再生を操作できます。詳しくは、設定メニューの「DMC Control」（44 ページ）をご覧ください。

AirPlay で音楽を聴く

AirPlay 機能を使って、iTunes や iPhone の音楽ファイルをネットワーク経由で再生します。



お知らせ

- この機能を使用するには、本機とパソコンや iPhone が同じルーターに接続されている必要があります（19 ページ）。設定メニューの「Network」（43 ページ）で、ネットワーク情報（IP アドレス）が正しく取得されていることを確認できます。
- iPhone から本機を認識できない場合は、ネットワーク環境（ルーターなど）をご確認ください（19 ページ）。
- 対応しているiPhoneについては、「対応している機器とフォーマット」（53ページ）をご覧ください。

iTunes/iPhone で曲を再生する

本機と iTunes/iPhone を操作して再生を始めます。

1 iTunes を起動する、または iPhone の音楽再生画面を表示する。

2 iTunes/iPhone で AirPlay アイコンをクリック（タップ）し、音声の出力先として本機のネットワーク名称「NP-S303 XXXXXX」を選ぶ。

iOS 10（表示例）



iTunes（表示例）



お知らせ

- 本機のネットワーク名称は、設定メニューの「Network」の「Network Name」で変更できます（44 ページ）。

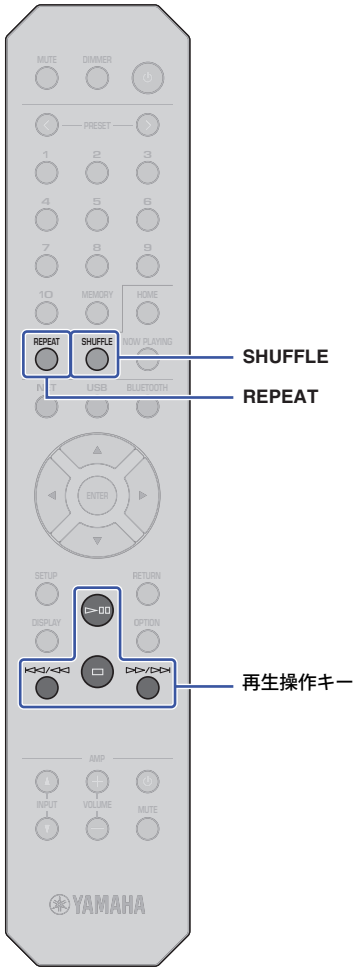
3 iTunes/iPhone を操作して曲を再生する。

本機のソースが自動的に「AirPlay」に切り替わり、再生が始まります。

再生情報がディスプレイに表示されます。

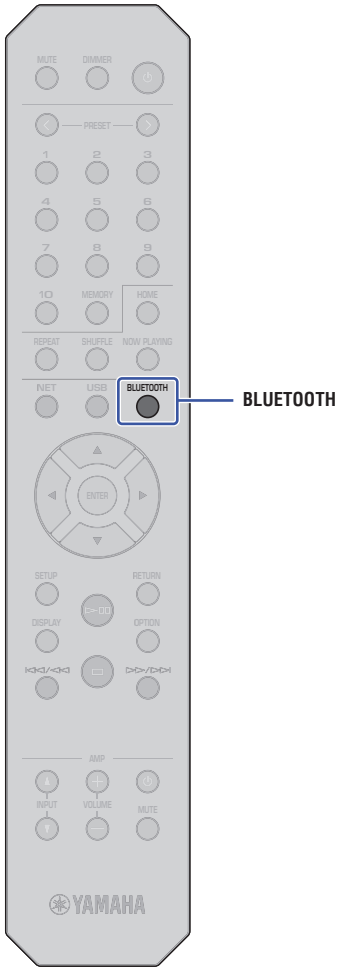
お知らせ

- DISPLAY を繰り返し押すと、表示される再生情報を切り替えできます（39 ページ）。
- 設定メニューの「Standby（Network Standby）」（44 ページ）を「On」または「Auto」に設定時、iTunes/iPhone で再生を始めると本機の電源が自動的に入ります。
- 日本語のコンテンツ表示には対応していません。表示できない文字は、「 _ 」（アンダーバー）で表示されます。



リモコンの以下のキーを使って再生操作が行えます。

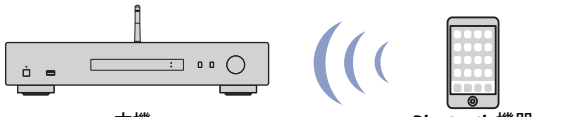
使用できるリモコンキー		機能
再生操作キー	▷ ▯▯	再生 / 一時停止します。
	□	再生を停止します。
	⏮ / ◁◁	再生中の曲の先頭（連続で押すと前の曲）/ 次の曲にスキップします。
	▷▷ / ⏭	
	REPEAT	リピート再生の設定を変更します。
	SHUFFLE	シャッフル再生の設定を変更します。



Bluetooth で音楽を聴く

Bluetooth 機器の音声を本機で再生する

Bluetooth 機器（スマートフォンなど）に保存した音楽ファイルなどを本機で再生できます。



お知らせ

- ***Bluetooth*** 機能を使用するには、設定メニューの「Bluetooth」（45 ページ）を「On」に設定してください。
- ***Bluetooth*** 機能を使用する場合、リアパネルの無線アンテナを立ててください（17 ページ）。
- 対応している ***Bluetooth*** 機器については、「対応している機器とフォーマット」（53 ページ）をご覧ください。

1 BLUETOOTH を押し、ソースを「Bluetooth」に切り替える。

2 お使いの ***Bluetooth*** 機器を操作して、***Bluetooth*** 機能をオンにする。

3 ***Bluetooth*** 機器側で接続可能なデバイスのリストから本機（NP-S303 XXXXXX Bluetooth）を選ぶ。

本機が*Bluetooth*機器と接続すると、ディスプレイに「Connected」と表示され、BLUETOOTH インジケーターが点灯します。



お知らせ

- パスキーの入力を要求された場合は、数字で「0000」を入力してください。
- 本機のネットワーク名称の初期値は「NP-S303 XXXXXX」です。
- 本機のネットワーク名称は、設定メニューの「Network」の「Network Name」で変更できます（44 ページ）。
- 本機を MusicCast 機器として登録した場合は、接続可能なデバイスのリストにルーム名が表示されます。

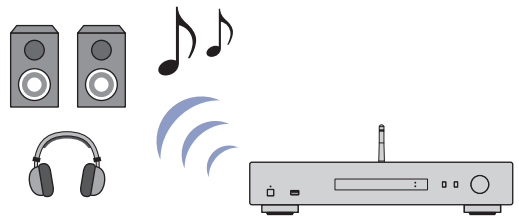
4 ***Bluetooth*** 機器を操作して音楽を再生する。

お知らせ

- 接続済みの ***Bluetooth*** 機器を検出した場合、手順 1 のあと自動的にその ***Bluetooth*** 機器に接続します。別の ***Bluetooth*** 機器に接続するには、現在の ***Bluetooth*** 接続を切断してください。
- ***Bluetooth*** 機器との接続を切断するには、次のいずれかの操作をします。
  - ***Bluetooth*** 機器で切断操作をする。
  - 本機のソースを「Bluetooth」以外にする。
  - BLUETOOTH を 3 秒以上押す。

本機の音声を *Bluetooth* 対応スピーカー / ヘッドホンで再生する

本機で再生する音声を *Bluetooth* 対応スピーカー / ヘッドホンで聴くことができます。モバイル機器にインストールした MusicCast CONTROLLER を使って、*Bluetooth* 対応スピーカー / ヘッドホンに音声を送信します。



Bluetooth 対応
スピーカー / ヘッドホン

本機

お知らせ

- A2DP プロファイルに対応した *Bluetooth* 対応スピーカー / ヘッドホンをお使いください。
- *Bluetooth* 機器（スマートフォンなど）と *Bluetooth* 対応スピーカー / ヘッドホンを同時に使用することはできません。
- AirPlay および DSD の音声は送信できません。
- MusicCast CONTROLLER の画面は iPhone の表示例です。
- ご使用の際には、*Bluetooth* 機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 MusicCast CONTROLLERを使って本機をネットワークに接続し、MusicCast 機器として登録する（19 ページ）。

2 MusicCast CONTROLLER で曲（***Bluetooth*** 以外）を再生する。

3 ***Bluetooth*** 対応スピーカー / ヘッドホンを、本機と ***Bluetooth*** 接続できるようにペアリング状態にする。

4 MusicCast CONTROLLER の再生画面の をタップする。



タップする

5 「Bluetooth 送信設定」をタップする。



タップする

6 ***Bluetooth*** 送信機能を有効にし、送信先の ***Bluetooth*** 対応スピーカー / ヘッドホンを選ぶ。

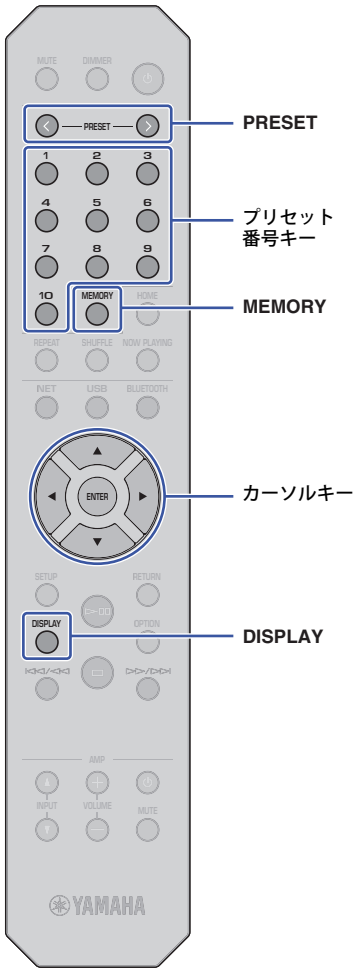


接続が完了すると本機の Bluetooth インジケーターが点灯し、送信先の *Bluetooth* 対応スピーカー / ヘッドホンから音が出ます。

7 設定画面を閉じる。

お知らせ

- *Bluetooth* 対応スピーカー / ヘッドホンとの接続を切断するには、次のいずれかの操作をします。
  - *Bluetooth* 対応スピーカー / ヘッドホンで切断操作をする。
  - MusicCast CONTROLLER の *Bluetooth* 送信機能を無効にする。
  - 本機のソースを「Bluetooth」にする。



ディスプレイの表示を切り替える

ディスプレイに表示される再生情報を切り替えできます。

1 DISPLAY を押す。

キーを押すたびに表示される項目が切り替わります。



3 秒経過すると、表示されている項目についての情報が表示されます。



ソース	項目
Bluetooth	Track（曲名） Artist（アーティスト名） Album（アルバム名）
Server **AirPlay** **USB**	Track（曲名） Artist（アーティスト名） Album（アルバム名） Time（経過時間）
Net Radio	Station（放送局名） Track（曲名） Album（アルバム名） Time（経過時間）

お気に入りのコンテンツを登録する（プリセット機能）

最大 40 種類のコンテンツ（パソコンや USB 機器の曲、インターネットラジオ局など）を登録できます。登録したコンテンツは、プリセット番号を指定して簡単に呼び出すことができます。

お知らせ

- MusicCast CONTROLLER（11 ページ）を使用して登録することもできます。
- 登録したプリセットの消去は本機ではできません。消去する場合は MusicCast CONTROLLER を使用してください。

コンテンツを登録する

お気に入りのコンテンツを選んでプリセット番号に登録します。

1 登録したい曲やインターネットラジオ局を再生する。

お知らせ

- 手順 1 のあとにプリセット番号キーを長押しすると、以下の手順をスキップしてコンテンツを自動的に登録できます。

2 MEMORY を 3 秒押す。

登録先のプリセット番号を指定するには、PRESET</> またはカーソルキー（◀/▶）でプリセット番号を選びます。プリセット番号キーでプリセット番号を入力して指定することもできます。プリセット番号キーで指定できるプリセット番号は、1から10のみです。



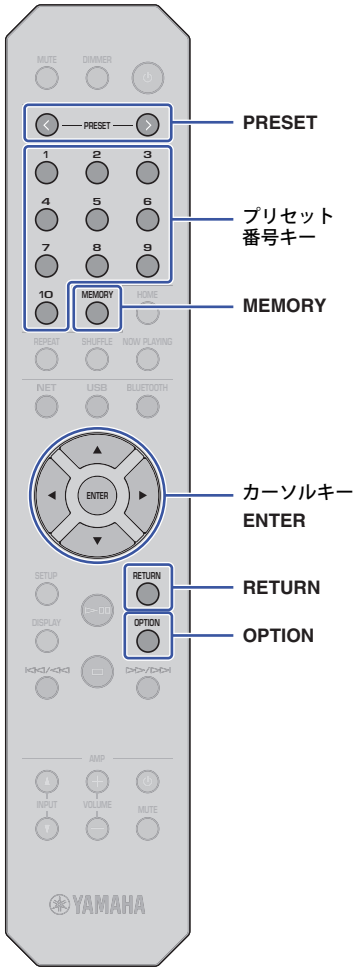
プリセット番号

Empty（空き）または現在登録されているコンテンツの入力名

お知らせ

- 登録をキャンセルするには、RETURN を押してください。

3 MEMORY を押し、登録を確定する。



登録したコンテンツを呼び出す

プリセット番号に登録されているコンテンツの中から、聴きたいコンテンツを選びます。

1 **PRESET く / 〉、またはプリセット番号キーでプリセット番号を指定して、聴きたいコンテンツを選ぶ。**

プリセット番号を選択すると数秒後に、選択したプリセットの再生が始まります。プリセット番号キーで指定できるプリセット番号は、1 から 10 のみです。

お知らせ

- プリセットが1つも登録されていない場合は、「No Presets」と表示されます。
- 以下の場合は、プリセット番号を選んでもコンテンツを再生できません。
  - 登録時と異なる USB 機器を接続している。
  - パソコンの電源が入っていない。またはネットワークに接続されていない。
  - 登録したインターネットラジオ局に一時的に接続できない。またはサービスが終了している。
  - 登録したコンテンツ（ファイル）が別のフォルダーに移動された。
- USB 機器またはパソコンの曲を登録した場合、本機は音楽ファイルのフォルダー内における相対的な位置を記憶します。そのため、フォルダー内の音楽ファイルを追加 / 削除すると、登録したコンテンツが呼び出されないことがあります。その場合は、コンテンツを登録し直してください。
- プリセットの呼び出しをキャンセルするには、RETURN を押します。
- 本機の電源がスタンバイの状態でも、プリセット番号キーを押すと本機の電源がオンになり、登録しているプリセットを呼び出せます。

音声信号情報を表示する

再生中のソースの音声信号に関する情報を確認できます。

1 OPTION を押す。

2 カーソルキー（▲/▼）で「Signal Info.」を選び、ENTER を押す。

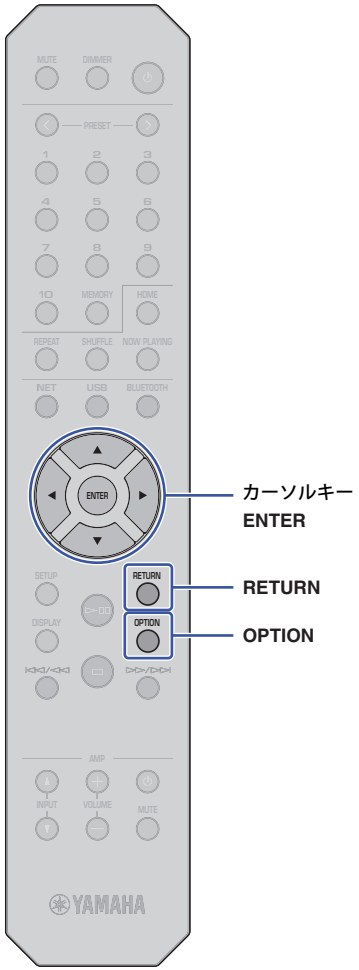
お知らせ

- メニュー操作中、1 つ前の画面に戻るには RETURN を押します。

3 カーソルキー（▲/▼）で音声信号情報を切り替える。

FORMAT	音声フォーマット
SAMPLING	1 秒あたりのサンプル数

4 OPTION を押し、設定を終了する。



自動再生の有効 / 無効を切り替える

電源オン時やソース切り替え時の自動再生の有効 / 無効を切り替えます（ソースが「Server」、「USB」のときのみ）。

1 OPTION を押す。

2 カーソルキー（▲/▼）で「Auto Playback」を選び、ENTER を押す。

お知らせ

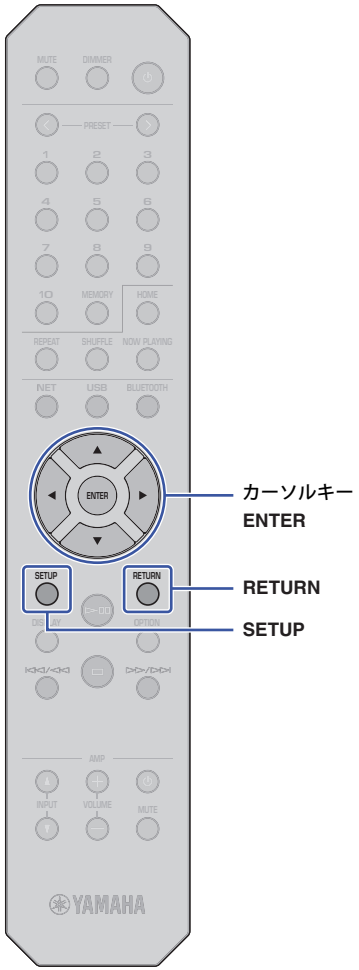
- メニュー操作中、1 つ前の画面に戻るには RETURN を押します。

3 カーソルキー（◀/▶）で自動再生の有効 / 無効を切り替える。

Off	自動再生機能を無効にします。
On（初期値）	自動再生機能を有効にします。 再生履歴がある場合のみ、最後に再生したコンテンツを再生します。該当コンテンツがない場合は再生しません。

4 OPTION を押し、設定を終了する。

設定する



詳細機能を設定する（設定メニュー）

本機の詳細機能を設定します。

1 SETUP を押す。



2 カーソルキー（▲/▼）でメニューを選び、ENTER を押す。

3 カーソルキー（▲/▼）で設定項目を選び、ENTER を押す。

お知らせ

- メニュー操作中、１つ前の画面に戻るには RETURN を押します。

4 カーソルキー（◀/▶）で設定値を選び ENTER を押す。

5 SETUP を押し、設定を終了する。

設定メニューでできること

メニュー	設定項目	機能	ページ
Network	Connection	ネットワークへの接続方法を設定します。	43
	Information	本機のネットワーク情報を表示します。	43
	IP Address	ネットワーク情報（IP アドレスなど）を設定します。	43
	DMC Control	DLNA 対応のデジタルメディアコントローラー（DMC）からの操作を有効 / 無効にします。	44
	Standby（Network Standby）	ネットワーク機器から本機の電源をオンにする機能（ネットワークスタンバイ）を有効 / 無効にします。	44
	Network Name	ネットワークに表示される本機の名称を設定します。	44
	Update（Network Update）	本機のファームウェアをネットワーク経由で更新します。	44
Bluetooth	On/Off	*Bluetooth* 機能の有効 / 無効を切り替えます。	45
	Standby（***Bluetooth*** Standby）	*Bluetooth* 対応機器から本機の電源をオンにする機能を有効 / 無効にします。	45
AutoPowerStby (Auto Power Standby)		本機を指定時間操作または再生をしなかったときに電源を自動的にスタンバイにする機能の有効 / 無効を切り替えます。	45

Network

本機のネットワーク関連機能を設定します。

❑ Connection

ネットワークへの接続方法を設定します。

Wired	市販のネットワークケーブルを使って、本機をネットワークに接続する場合に選択します（17 ページ）。
Wireless	無線 LAN ルーター（アクセスポイント）を経由して、本機をネットワークに接続する場合に選択します（21 ページ）。
W.Direct	モバイル機器を本機に直接接続する場合に選択します。詳しくは「モバイル機器を本機に直接接続する（ワイヤレスダイレクト）」（26 ページ）をご覧ください。

お知らせ

- **他の MusicCast 対応機器と拡張モードで接続している時には、Extend(1) または Extend(2) と表示されます。拡張モードに関しては 20 ページを参照ください。**

❑ Information

本機のネットワーク情報を表示します。

NEW FW	新しいファームウェアが利用可能かどうかが表示されます（47 ページ）。
STATUS	ネットワークへの接続状態を表示します（ワイヤレスダイレクト接続時は除く）。
MC NET	MusicCast ネットワークの状態を表示します。「Ready」と表示された場合は MusicCast CONTROLLER が使用できます。
MAC	本機の MAC アドレス（有線 LAN 接続または無線 LAN/ ワイヤレスダイレクト接続によって MAC アドレスが変わります）
SSID	本機の SSID（無線 LAN 接続またはワイヤレスダイレクト接続時のみ）
IP	本機の IP アドレス
SUBNET	サブネットマスク
GATEWAY	デフォルトゲートウェイの IP アドレス
DNS P	プライマリー DNS サーバーの IP アドレス
DNS S	セカンダリー DNS サーバーの IP アドレス

❑ IP Address

ネットワーク情報（IP アドレスなど）を設定します。

DHCP

DHCP サーバーを使用するかどうかを設定します。

Off	DHCP サーバーを使用せずに、ネットワーク情報を手動で設定します。詳しくは下記「ネットワークの手動設定」をご覧ください。
On（初期値）	DHCP サーバーを使用して、本機のネットワーク情報（IP アドレスなど）を自動的に取得します。

ネットワークの手動設定

1 **「DHCP」を選ぶ。**

2 **カーソルキー（◀/▶）で「Off」を選び、カーソルキー（▲/▼）で設定したい項目を選ぶ。**

IP	IP アドレスを設定します。
SUBNET	サブネットマスクを設定します。
GATEWAY	デフォルトゲートウェイの IP アドレスを設定します。
DNS P	プライマリー DNS サーバーの IP アドレスを設定します。
DNS S	セカンダリー DNS サーバーの IP アドレスを設定します。

3 **カーソルキー（◀/▶）で編集したい設定値を表示する。**



（例：IP アドレス設定）

カーソルキー（◀/▶）で IP アドレスの編集するセグメントを選択できます。

4 **カーソルキー（▲/▼）で数値を変更する。**

5 **SETUP を押し、設定を終了する。**

❑ DMC Control

DLNA対応のデジタルメディアコントローラー(DMC)からの操作を有効/無効にします。

Disable	DMC からの操作を無効にします。
Enable（初期値）	DMC からの操作を有効にします。

お知らせ

- デジタルメディアコントローラー（DMC）とは、ネットワーク上でほかの機器を制御できる機器のことです。この機能を有効にすると、本機と同じネットワーク上にある DMC（Windows Media Player 12 など）から直接本機の再生を操作できます。

❑ Standby（Network Standby）

ネットワーク機器から本機の電源をオンにする機能（ネットワークスタンバイ）を有効 / 無効にします。

Off	ネットワークスタンバイを無効にします。
On	ネットワークスタンバイを有効にします。「Off」に設定した時よりも電力を消費します。
Auto（初期値）	ネットワークスタンバイを有効にします。ネットワークに未接続の場合は、自動で無効になります。

本製品は、先進的な省電力設計によりネットワークスタンバイ時の消費電力 2W 以下を実現しています。

❑ Network Name

ネットワークに表示される本機の名称（本機のネットワーク名称）を設定します。

1 「Network Name」を選択する。



2 ENTER を押し、編集画面を表示する。



3 カーソルキー（◀/▶）で変更したい位置を選び、カーソルキー（▲/▼）で文字を変更する。

PRESET＞で文字の挿入、PRESET＜で文字の削除ができます。

4 ENTER を押し、新しい名前を確定する。

5 SETUP を押し、設定を終了する。

❑ Update（Network Update）

本機のファームウェアをネットワーク経由で更新します。

PerformUpdate	ファームウェア更新を実行します。詳しくは「ネットワーク経由で本機のファームウェアを更新する」（47 ページ）をご覧ください。
Version	現在のファームウェアバージョンを表示します。
ID	本機のシステム ID 番号を表示します。

Bluetooth

本機の *Bluetooth* 機能を設定します。

❑ On/Off

Bluetooth 機能の有効 / 無効を切り替えます。

Off	*Bluetooth* 機能を無効にします。
On（初期値）	*Bluetooth* 機能を有効にします。「On」に切り替えた直後は、ネットワークの音声が一時停止します。

❑ Standby（*Bluetooth* Standby）

Bluetooth 機器から本機の電源をオンにする機能を有効 / 無効にします。「On」を選択した場合、本機がスタンバイでも *Bluetooth* 接続した機器を操作すると電源がオンになります。

Off	*Bluetooth* スタンバイ機能を無効にします。
On（初期値）	*Bluetooth* スタンバイ機能を有効にします。

お知らせ

- **「Standby（Network Standby）」（44 ページ）が「Off」のときは設定が表示されません。**

AutoPowerStby (Auto Power Standby)

オートパワースタンバイ機能の有効 / 無効を設定します。「On」を選択した場合、本機を指定時間操作または再生をしなかったときに電源が自動でスタンバイになります。

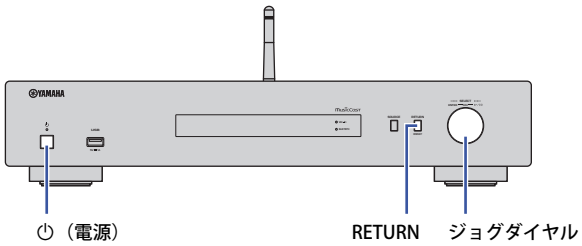
Off（初期値）	オートパワースタンバイ機能を無効にします。
On	オートパワースタンバイ機能を有効にします。本機で 20 分間再生をしないと自動でスタンバイに切り替わります。 また、8 時間無操作状態が続くと自動でスタンバイに切り替わります。

お知らせ

- **自動的にスタンバイになる直前、ディスプレイに「AutoPowerStby」と表示され、スタンバイに切り替わるまでの秒数が表示されます。**

システム設定を変更する（アドバンスドセットアップメニュー）

本機のシステム設定を変更します。設定の変更は、フロントパネルの操作で行います。



1 本機の電源がオンの場合は、⏻（電源）を押して電源をオフにする。

2 RETURN を押しながら ⏻（電源）を押す。

3 ジョグダイヤルを回して設定項目を選ぶ。

4 ジョグダイヤルを押して設定値を選ぶ。

5 ⏻（電源）を押して電源をオフにしてから、再度電源をオンにする。

設定変更が反映されます。

ファームウェアバージョンの確認（VERSION）

本機にインストールされているファームウェアのバージョンを表示します。

お知らせ

- 設定メニューの「Update（Network Update）」（44 ページ）でファームウェアのバージョンを確認することもできます。
- ファームウェアのバージョンが表示されるまでしばらく時間がかかることがあります。

設定の初期化（INIT）

本機の各種設定を初期化します。

設定値

CANCEL（初期値）	初期化しません。
NETWORK	ネットワーク、Bluetooth、USB のすべての設定を初期化します。 初期化を実行すると、ネットワークと USB のすべてのプリセットがクリアされます（39 ページ）。
ALL	本機の設定を初期化します。

ファームウェアの更新（UPDATE）

本機のファームウェアを更新します。

機能の追加や製品の改善に応じて、新しいファームウェアが提供されます。ファームウェア更新時以外は実行しないでください。更新時に提供される情報を必ずご確認ください。

設定値

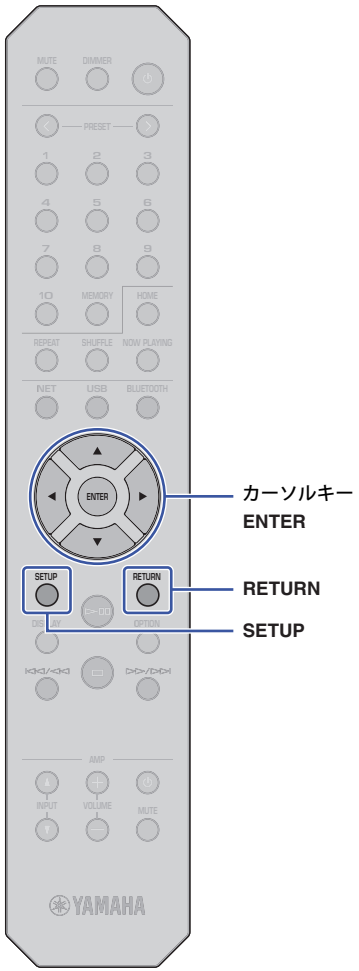
USB	USB メモリーを使ってファームウェアを更新します。
NETWORK	ネットワーク経由でファームウェアを更新します。 （本機がインターネットに接続されている場合のみ）

ファームウェアの更新手順

1 フロントパネルのジョグダイヤルを繰り返し押して「USB」または「NETWORK」を選び、フロントパネルの SOURCE を押して更新を実行する。

お知らせ

- 「ネットワーク経由で本機のファームウェアを更新する」（47 ページ）の手順に従って、本機のファームウェアを更新することも可能です。



ネットワーク経由で本機のファームウェアを更新する

機能の追加や製品の改善に応じて、新しいファームウェアが提供されます。本機がインターネットに接続されている場合、ネットワークから最新のファームウェアをダウンロードして、ファームウェアを更新できます。ファームウェアに関する詳細は弊社ウェブサイトをご覧ください。

注記

- ファームウェア更新の所要時間は約 5 分です（インターネット回線の速度により異なります）。更新中は、本機を操作したり電源コードやネットワークケーブルを抜いたりしないでください。

お知らせ

- インターネット回線の速度が十分に得られない場合や、無線ネットワークに接続している場合など、接続状態によってはファームウェアの更新に失敗することがあります。そのような場合は、時間をおいてアップデートをお試しいただくか、USB メモリーを使ってファームウェアを更新してください（46 ページ）。

1 SETUP を押す。

2 カーソルキー（▲/▼）を使って「Network」を選び、ENTER を押す。

3 カーソルキー（▲/▼）を使って「Information」を選び、ENTER を押す。

ファームウェアの更新が可能な場合、ディスプレイに「NEW FW Available」と表示されます。



4 RETURN を押して 1 つ前の表示に戻す。

5 カーソルキー（▲/▼）を使って「Update」を選び、ENTER を押す。



お知らせ

- ファームウェアの更新をキャンセルしたい場合はSETUPを押して設定メニューを終了させてください。

6 ENTER を押す。

ファームウェアの更新が開始されます。

7 ディスプレイに「UPDATE SUCCESS」と表示されたら、フロントパネルの ⏻（電源）を押して電源をオフにする。

これでファームウェアの更新は完了です。

新しいファームウェア更新のお知らせ

新しいファームウェアが利用可能になると、本機の電源をオンにしたときにディスプレイに「NEW FW Update」としばらく表示されます。



本機のファームウェアを更新するには、この通知が表示されている間に ENTER を押してください。「UPDATE PerformUpdate」と表示されたら、ENTER を押してください。ディスプレイに「UPDATE SUCCESS」と表示されたら、フロントパネルの ⏻（電源）を押して電源をオフにしてください。

付録

故障かな？と思ったら

ご使用中に本機が正常に動作しなくなった場合は、下記をご確認ください。

対処しても正常に動作しない、または下記以外で異常が認められた場合は、本機のフロントパネルの ⏻（電源）を押して電源をオフにし、電源プラグを抜いて、お買い上げ店または巻末の「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

全般

症状	原因	対策	ページ
電源が入らない。	保護回路が 3 回続けて作動した（この状態で電源をオンにすると、フロントパネルの電源インジケーターが点滅します）。	製品保護のため電源が入らなくなります。ヤマハ修理ご相談センターに修理をご依頼ください。	—
	電源コードのプラグが接続されていない、またはきちんと接続されていない。	電源コードのプラグがコンセントに接続されているか確認してください。	18
	外部電気ショック（落雷、過度の静電気など）や、電源電圧の低下により、内部マイコンがフリーズしている。	電源コードのプラグを抜き、15 秒以上経過してから本機を使用してください。	—
リモコンの ⏻（電源）を押しても電源が入らない。	本機の電源がオフになっている。	本機の電源がオフになっている場合、リモコンの ⏻（電源）を押しても電源は入りません。フロントパネルの ⏻（電源）を押して電源をオンにしてください。	18
電源がオフ / スタンバイにならない。	外部電気ショック（落雷、過度の静電気など）や、電源電圧の低下により、内部マイコンがフリーズしている。	電源コードのプラグを抜き、15 秒以上経過してから本機を使用してください。	—
音が出ない。	本機とアンプを接続しているケーブルが正しく接続されていない。	接続を確認のうえ問題がなければ、別のケーブルに交換してください。	16
	本機またはアンプのミュート（消音）がオンになっている。	MUTE を押して本機またはアンプのミュート（消音）をオフにする。	14
突然音が出なくなった。	オートパワースタンバイ機能により、本機の電源がスタンバイになった。	オートパワースタンバイ機能（設定メニューの「AutoPowerStby」）を「Off」に設定してください。	45
	保護回路が作動した。	製品保護の為、保護回路が作動しました。再度、本機の電源をオンにしてください	—
リモコンで本機を操作できない。	操作範囲から外れている。	操作範囲内で操作してください。	15
	本体のリモコン信号受光部に日光や強い照明が当たっている。	照明または本体の向きを変えてください。	—
	乾電池が消耗している。	新しい乾電池に交換してください。	9

Bluetooth

症状	原因	対策	ページ
本機と *Bluetooth* 機器が接続できない。	本機の *Bluetooth* 機能がオフになっている。	本機の設定メニューで「Bluetooth」を「On」にしてください。	45
	本機が別の *Bluetooth* 機器と接続されている。	現在の *Bluetooth* 接続を切断してから、目的の *Bluetooth* 機器と接続してください。	37
	本機と *Bluetooth* 機器の距離が離れすぎている。	*Bluetooth* 機器を本機の近くに移動してください。	—
	電磁波を発する機器（電子レンジ、無線機器など）がそばにある。	電磁波を発生する機器から離して使用してください。	—
	お使いの *Bluetooth* 機器が A2DP プロファイルに対応していない。	A2DP プロファイル対応の *Bluetooth* 機器をお使いください。	—
	Bluetooth 機器に登録されている接続情報が何らかの原因で正しく機能していない。	*Bluetooth* 機器の接続情報を削除してから、本機と *Bluetooth* 機器の接続操作を行ってください。	—
	Bluetooth アダプターなどの機器でパスキーが「0000」以外になっている。	パスキーが「 0000 」の機器をお使いください。	—
音が出ない、または音が途切れる。	*Bluetooth* 機器の音量が小さすぎる。	*Bluetooth* 機器の音量を上げてください。	—
	Bluetooth 機器の音声出力先が本機になっていない。	*Bluetooth* 機器を操作し、音声出力先として本機を選択してください。	37
	Bluetooth 接続が切断された。	再度 *Bluetooth* 接続を行ってください。	37
	本機と *Bluetooth* 機器の距離が離れすぎている。	*Bluetooth* 機器を本機の近くに移動してください。	—
	電磁波を発する機器（電子レンジ、無線機器など）がそばにある。	電磁波を発生する機器から離して使用してください。	—

USB/ ネットワーク

症状	原因	対策	ページ
USB 機器が認識されない。	USB 機器が USB 端子に正しく接続されていない。	本機の電源を切り、再度 USB 機器を接続してください。	31
	FAT16/32 フォーマット以外の USB 機器を使用している。	FAT16/32 フォーマットの USB 機器を使用してください。	53
USB 機器のフォルダーやファイルが表示されない。	暗号化機能により USB 機器内のデータが保護されている。	暗号化機能のない USB 機器を使用してください。	53
ネットワーク機能を使用できない。	ネットワーク情報（IP アドレス）が正しく取得されていない。	ルーターの DHCP サーバー機能を有効にしてください。また、本機の設定メニューで「DHCP」を「On」に設定してください。DHCP サーバーを使用せずに、ネットワーク情報を手動で設定する場合は、本機の IP アドレスが他のネットワーク機器と重複しないようにしてください。	43
無線 LAN ルーター（アクセスポイント）経由でインターネットに接続できない。	無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の電源が切れている。	無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の電源をオンにしてください。	—
	本機と無線 LAN ルーター（アクセスポイント）との距離が離れすぎている。	本機と無線 LAN ルーター（アクセスポイント）を近づけて設置してください。	—
	本機と無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の間に障害物がある。	本機と無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の間に障害物がない場所に設置してください。	—
無線ネットワークが見つからない。	電磁波を発する機器（電子レンジ、無線機器など）がそばにある。	無線接続で本機を使用するときは、電磁波を発生する機器の近くで使用しないでください。	—
	無線 LAN ルーター（アクセスポイント）のファイアウォール設定により、ネットワークへのアクセスが制限されている。	無線 LAN ルーター（アクセスポイント）のファイアウォール設定をご確認ください。	—
パソコン（サーバー）を検出できない。	パソコン（サーバー）のメディア共有設定が誤っている。	本機がパソコン（サーバー）のフォルダーにアクセスできるように、メディアの共有設定を変更してください。	—
	パソコン（サーバー）やルーターのセキュリティー設定により、アクセス制限されている。	パソコン（サーバー）やルーターのセキュリティー設定をご確認ください。	—
	本機とパソコン（サーバー）が同じネットワークに接続されていない。	ネットワーク接続やルーターの設定を確認し、同じネットワークに接続してください。	—
パソコン（サーバー）のファイルを表示（再生）できない。	本機またはパソコン（サーバー）が非対応のファイルフォーマットを使用している。	本機およびパソコン（サーバー）が対応しているファイルフォーマットを使用してください。	53
インターネットラジオを再生できない。	選択したラジオ局のサービスが現在停止している。	ラジオ局側のネットワークエラーにより受信できない場合や、サービスを休止している場合があります。しばらく経ってから再生するか、別のラジオ局を選んでください。	—
	選択したインターネットラジオ局が無音を放送している。	時間帯により無音放送になっているラジオ局があります。この場合は受信できていても音はでません。しばらく経ってから再生するか、別のラジオ局を選んでください。	—
	ルーターなどネットワーク機器のファイアウォール設定により、ネットワークへのアクセスが制限されている。	ファイアウォールの設定をご確認ください。なお、インターネットラジオは各ラジオ局指定のポート経由でのみ再生できます。ポート番号はラジオ局により異なります。	—

症状	原因	対策	ページ
AirPlay 使用時に、iPhone から本機を検出できない。	マルチ SSID 対応ルーターを使用している。	ルーターのネットワーク分離機能により、本機へのアクセスができなくなっている可能性があります。iPhone を接続する際は、本機へのアクセスが可能な SSID をお使いください（プライマリー SSID への接続をお試しください）。	—
モバイル機器の専用アプリケーションで本機が検出されない。	本機とモバイル機器が同じネットワークに接続されていない。	ネットワーク接続やルーターの設定を確認し、同じネットワークに接続してください。	—
	マルチ SSID 対応ルーターを使用している。	ルーターのネットワーク分離機能により、本機へのアクセスができなくなっている可能性があります。iPhone を接続する際は、本機へのアクセスが可能な SSID をお使いください（プライマリー SSID への接続をお試しください）。	—
ネットワーク経由によるファームウェアの更新に失敗した。	ネットワークの接続状態が悪い。	しばらく経ってから再度更新をお試しください。または USB メモリーを使ってファームウェアを更新してください。	46
無線 LAN ルーター（アクセスポイント）と接続できない。	無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の MAC アドレスフィルターが有効になっている。	MAC アドレスフィルターが有効になっている場合は接続できません。無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の設定を変更して接続してください。	—

ディスプレイに表示されるメッセージ

メッセージ	内容	対策
Access denied	パソコン（サーバー）がアクセスを拒否している。	本機がパソコン（サーバー）のフォルダーにアクセスできるように、メディアの共有設定を変更してください（33 ページ）。
Access error	USB 機器にアクセスできない。	本機の電源を切り、USB 機器を接続し直してください。それでもエラーが表示される場合は、別の USB 機器に音楽ファイルを移動して再生してください。
	ネットワーク経路に問題が発生している。	ルーターおよびモデムの電源が入っていることを確認してください。
		本機とルーター（またはハブ）が正しく接続されているか確認してください（17 ページ）。
No content	選択したフォルダーに本機が再生可能なファイルが含まれていない。	本機が再生可能なファイルが含まれている、別のフォルダーを選択してください。
Please wait	本機がネットワーク接続に必要な準備をしている。	メッセージが消えるまでお待ちください。3 分経っても消えない場合は、再度本機の電源をオンにしてください。
Unable to play	USB 機器の曲を再生できない。	再生可能なファイルか確認してください。ほかの機器でも再生できない場合は、曲データが破損している可能性があります。
	パソコン（サーバー）の曲を再生できない。	本機で再生可能なファイルか確認してください。本機が対応している音楽ファイルについては、「対応している機器とフォーマット」（53 ページ）をご覧ください。本機が対応しているファイルなのに再生できない場合は、ネットワークに大きな負荷がかかっている可能性があります。
Version error	ファームウェアの更新に失敗している。	再度ファームウェアを更新してください（46 ページ）。

対応している機器とフォーマット

本機が対応している機器とファイルフォーマットは、下記をご確認ください。

対応機器

❑ *Bluetooth* 機器

- A2DP プロファイルに対応した *Bluetooth* 機器に対応しています。
- すべての *Bluetooth* 機器に対する接続を保証するものではありません。

❑ USB 機器

- 本機は、FAT16/FAT32 フォーマットの USB マスストレージクラスの機器（フラッシュメモリー、携帯音楽プレーヤーなど）に対応しています。
- USB マスストレージクラス以外の機器（USB チャージャー、USB ハブなど）、パソコン、カードリーダー、外付けハードディスクを接続しないでください。
- 暗号化機能がある USB 機器は使用できません。
- USB 機器のメーカーや種類により、USB 機器が本機に認識されない場合や一部の機能が使えない場合があります。

❑ AirPlay

AirPlay は iOS 4.3.3 以降を搭載した iPhone、iPad、iPod touch、OS X Mountain Lion 以降を搭載した Mac、iTunes 10.2.2 以降を搭載した PC において動作します。

対応機種（2017 年 6 月現在）

Made for.

iPhone 7 Plus, iPhone 7, iPhone SE, iPhone 6s Plus, iPhone 6s, iPhone 6 Plus, iPhone 6, iPhone 5s, iPhone 5c, iPhone 5, iPhone 4s

iPad Pro (9.7 インチ、12.9 インチ), iPad mini 4, iPad Air 2,IPad mini 3, iPad Air

iPad mini 2, iPad mini, iPad (3rd and 4th generation), iPad 2

iPod touch (5th and 6th generation)

ファイルフォーマット

❑ USB、パソコン（サーバー）

ファイル	サンプリング周波数（kHz）	量子化ビット数（bit）	ビットレート（kbps）	チャンネル数	ギャップレス再生対応
WAV *	32/44.1/48/88.2/96/176.4/192	16/24	-	2	✔
MP3	32/44.1/48	-	8 ～ 320	2	-
WMA	32/44.1/48	-	8 ～ 320	2	-
MPEG-4 AAC	32/44.1/48	-	8 ～ 320	2	-
FLAC	32/44.1/48/88.2/96/176.4/192	16/24	-	2	✔
ALAC	32/44.1/48/88.2/96	16/24	-	2	✔
AIFF	32/44.1/48/88.2/96/176.4/192	16/24	-	2	✔
DSD	2.8 MHz/5.6 MHz	1	-	2	-

* リニア PCM フォーマットのみ

- パソコン（サーバー）にインストールされているサーバーソフトにより、再生可能フォーマットが異なります。
  詳しくはサーバーソフトの取扱説明書をご覧ください。
- DRM（デジタル著作管理）により保護されたファイルは再生できません。

商標

本書で使用している商標です。





Wireless Accessory Configuration は iOS 7 以降で動作します。

「Made for iPod」、「Made for iPhone」、「Made for iPad」とは、それぞれ iPod、iPhone、iPad 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定された電子アクセサリーであることを示します。

アップルは、これらの機器操作または、安全規制基準に関する一切の責任を負いません。

本機を iPod、iPhone または iPad と使用する場合、無線通信の性能に影響する場合があります。

iTunes、AirPlay、iPad、iPhone、iPod、iPod touch は、米国およびその他の国々で登録されている Apple Inc. の商標です。

iPad Air、iPad mini は、Apple Inc. の商標です。

App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

Windows ™

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Internet Explorer、Windows Media Audio、Windows Media Player は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

Android ™ Google Play ™

Android、Google Play は、Google Inc. の商標または登録商標です。





Wi-Fi CERTIFIED ロゴは Wi-Fi Alliance の認証マークです。

Wi-Fi Protected Setup マークは Wi-Fi Alliance の認証マークです。



Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG、Inc. が所有する登録商標であり、ヤマハ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

Bluetooth プロトコルスタック（Blue SDK）

© 1999-2014 OpenSynergy GmbH

All rights reserved. All unpublished rights reserved.



MusicCast は、ヤマハ株式会社の商標または登録商標です。

GPL/LGPL について

本製品は、GPL/LGPL ライセンスが適用されたオープンソースソフトウェアのコードを一部に使用しています。

お客様は GPL/LGPL ライセンスの条件に従い、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。

GPL/LGPL ライセンスの適用を受けるソフトウェアの概要、ソースコードの入手、GPL/LGPL ライセンスの内容につきましては、以下の弊社ウェブサイトをご覧ください。

http://download.yamaha.com/sourcecodes/musiccast/

radiko.jp
IP Simulcast Radio

「ラジコ」、「radiko」および radiko ロゴは株式会社 radiko の登録商標です。



Spotify および Spotify ロゴは Spotify Group の登録商標です。

Spotify のソフトウェアは、以下のサードパーティライセンスに基づくソースコードを使用しています。

https://developer.spotify.com/esdk-third-party-licenses/



ヤマハエコラベルは、優れた環境性能を備えた製品として、ヤマハグループが認定するマークです。

主な仕様

本機の主な仕様です。

出力端子

- アナログ音声× 1（RCA Unbalanced）
- デジタル音声
  光× 1
  同軸× 1

その他の端子

- USB × 1（USB2.0）
- NETWORK（有線）× 1（100Base-TX/10Base-T）
- NETWORK（無線）× 1（IEEE802.11b/g/n）

USB

- USB マスストレージクラス
- 最大供給電流 : 1.0 A

Bluetooth

- 受信動作
  - *Bluetooth* 機器（スマートフォン、タブレットなど）からの受信機能
  - 対応コーデック：SBC、AAC
  - コンテンツ保護：SCMS-T
- 送信動作
  - *Bluetooth* 機器（*Bluetooth* ヘッドホンなど）への送信機能
  - 対応コーデック：SBC
  - *Bluetooth* 機器（*Bluetooth* ヘッドホンなど）からの再生 / 停止操作が可能
- 対応プロファイル.....A2DP、AVRCP
- *Bluetooth* バージョン.....Ver. 2.1+EDR
- ワイヤレス出力.....Bluetooth Class 2
- 最大通信距離.....10 m（障害物が無いこと）

ネットワーク

- radiko.jp
- Spotify
- DLNA ver1.5 対応
- AirPlay 対応
- インターネットラジオ

無線ネットワーク

- 無線 LAN 規格：IEEE802.11b/g/n
- 無線周波数帯域：2.4 GHz
- WPS（Wi-Fi Protected Setup）
  - プッシュボタン式
- モバイル機器の直接接続対応
- 対応セキュリティ
  - WEP
  - WPA2-PSK（AES）
  - Mixed Mode

オーディオ部

- 出力レベル（1 kHz、0 dB、Fs 44.1kHz）.....2.0 ± 0.3 V
- S/N 比（IHF-A ネットワーク）
  （1 kHz、0 dB、Fs 44.1 kHz）.....110 dB 以上
- ダイナミックレンジ
  （1 kHz、0 dB、Fs 44.1kHz）.....100 dB 以上
- 歪率（1 kHz、0 dB、Fs 44.1 kHz）.....0.003%以下
- 周波数特性
  Fs 44.1kHz.....2 Hz~20 kHz、-3dB
  Fs 48kHz.....2 Hz~24 kHz、-3dB
  Fs 96kHz.....2 Hz~48 kHz、-3dB
  Fs 192kHz.....2 Hz~96 kHz、-3dB

総合

- 電源電圧.....AC 100 V 50/60 Hz
- 消費電力.....12 W
- 待機時消費電力.....0.1 W
- ネットワークスタンバイオン / *Bluetooth* スタンバイオフ
  有線.....1.6 W
  無線（WiFi）.....1.5 W
  ワイヤレスダイレクト.....1.7 W
- ネットワークスタンバイオン / *Bluetooth* スタンバイオン.....1.7 W
- 寸法（幅×高さ×奥行き）.....435 × 87 × 289 mm
  （脚部、突起物を含む）
- 参考寸法（無線アンテナ直立時）
  （幅×高さ×奥行き）..... 435 × 148 × 289 mm
- 質量.....2.7 kg

※本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

お問い合わせ窓口

ヤマハAV製品の機能や取り扱いに関するお問い合わせ

■お客様コミュニケーションセンター
オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通） 0570-011-808

固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記の番号でつながらない場合は、以下の番号におかけください。
TEL (053) 460-3409

受付：月～金曜日 10:00～17:00
（土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く）

https://jp.yamaha.com/support/

ヤマハAV製品の修理、サービスパーツに関するお問い合わせ

■ ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通） 0570-012-808

固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記の番号でつながらない場合は、以下の番号におかけください。
TEL (053) 460-4830

受付：月～金曜日 10:00～17:00
（土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く）

FAXでのお問い合わせ

北海道、東北、関東、甲信越、東海地域にお住まいのお客様
(03) 5762-2125

北陸、近畿、中国、四国、九州、沖縄地域にお住まいのお客様
(06) 6649-9340

修理品お持ち込み窓口
受付：月～金曜日 10:00～17:00
（土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く）

*お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター
〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1
京浜トラックターミナル内14号棟A-5F
FAX (03) 5762-2125

西日本サービスセンター
〒556-0011 大阪市浪速区難波中1丁目13-17
ナンバ辻本ニッセイビル7F
FAX (06) 6649-9340

*名称、住所、電話番号、URLなどは変更になる場合があります。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

● **保証期間**
製品に添付されている保証書をご覧ください。

● **保証期間中の修理**
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

● **保証期間が過ぎているとき**
修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

● **修理料金の仕組み**
技術料 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

● **補修用性能部品の最低保有期間**
補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● **製品の状態は詳しく**
サービスをご依頼されるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。
※ 品番、製造番号は製品の背面もしくは底面に表示してあります。

● **スピーカーの修理**
スピーカーの修理可能範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますので、エージングの差による音色の違いが出る場合があります。

● **摩耗部品の交換について**
本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品(下記参照)が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度合は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。
本機を末永く安定してご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをおすすめします。
摩耗部品の交換は必ずお買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

摩耗部品の一例
ボリュームコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

※ このページは、安全にご使用いただくためにAV製品全般について記載しております。

永年ご使用の製品の点検を！

愛情点検

こんな症状はありませんか？
- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードに深いキズか変形がある。
- 製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
- 電源を入れても正常に作動しない。
- その他の異常・故障がある。

すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

ヤマハ株式会社
〒430-8650　浜松市中区中沢町10-1

Manual Development Group
© 2017 Yamaha Corporation

2017年6月 発行 IP-B0
Printed in Malaysia
VAQ2140